

【 お客さま本位の業務運営 】

ふくおかフィナンシャルグループにおける取組状況

－ 2023年度 －

当社グループでは、ブランドスローガン「あなたのいちばんに。」を実現するため、お客さま一人ひとりに最適な商品・サービスをご提供する「お客さま本位の業務運営」に從來から一貫して取り組んでおります。

金融商品に係る業務運営においては、お客さまの安定的な資産形成を後押しするためのグループ共通の基本的な考え方及び具体的な取組方針として、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を策定し、本方針に基づき福岡銀行・熊本銀行・十八親和銀行・FFG証券・FFGほけんサービスにおいて「お客さま本位の業務運営」に取り組んでおります。

※当社グループ行である福岡中央銀行の「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」については、2024年度から共通化しております。なお、福岡中央銀行の「お客さま本位の業務運営の取組状況については、2023年度の取組方針に基づくものであり、別冊にて作成しております。

<お客さま本位の業務運営に関する取組方針>

- ① お客さまの最善の利益の追求
- ② お客さまに相応しい資産運用サービスの提供
- ③ お客さまに相応しい保障サービスの提供
- ④ 重要な情報の分かりやすい提供、手数料等の明確化
- ⑤ 利益相反の適切な管理
- ⑥ 従業員に対する適切な動機づけの枠組み等



原則 2：顧客の最善の利益の追求

証券

証券



銀行

FC営業ガイドライン

- 1. FC営業のイメージの位置づけ
- 2. FC営業に求められる姿勢と役割の定義
- 3. コア業務の考え方
- 4. お客様と本社との関係におけるお金の分けの重要性
- 5-1. お金の分け方の考え方
- 5-2. 「お金の分け方」～目的・経緯・特徴～
- 6. 「お金の分け方」(店舗主たる商品・サービスの提案)
- 7. 金融商品が持つ4つの性質
- 8-1. 各金融商品の特徴 ～特徴が明確な商品～
- 8-2. 各金融商品の種類 ～特徴を見極めることが必要～
- 9-1. 「お金の分け方」(店舗主たる商品・サービスの提案) ～コア業務の関連する置き場所～
- 9-2. 「成長を目指すコア業務」の置き場所 ～投資意図～
- 9-3. 「保障を確約するコア業務」の置き場所 ～純正保障～
- 10-1. フォードへの重要性
- 10-2. 顧客エンゲージメントマップ

本ガイドラインにおける「FC営業に求められる責」は以下に当分の間を定ずるものではない。

事業計画のみならず、本要旨(責任と権利)の両者の兼ね合いで決まり、片方を押す行為は行わないこととする。

また「FC営業」を推進し、「あなた」のように、決まらずに変わっていくものである。

□ 従業員向け研修の実施

銀行

証券

- 各研修において、「あなたのいちばんに。」や「お客さま本位」についての考え方、およびそれらを踏まえた日々の営業活動のあり方を周知し、常に公明正大かつ誠実な姿勢と高い職業倫理を持ち、お客さまの最善の利益を追求する営業を実践しております。
- 具体的には経営理念を記した「ブランドブック」や、それを踏まえた具体的な行動の指針となる「FC営業ガイドライン」の理解を深め、これらに沿って知識・スキルを身につけることで金融のプロフェッショナルとしての専門性を高め、日々の業務に取り組んでおります。
- 集合研修だけでなく、オンライン研修も活用しながら「業務経験・スキル・役職」別、あるいは「商品・営業プロセス」別など、当グループの現状にフィットした研修プログラムを実施しております。
- また、これらの取り組みが営業現場で有効に機能し、「お客さま本位の営業」を実践していくため、営業現場で担当者を支援するエリアマネージャーを配置し、OJT等に取り組んでおります。

～ 研修、自己啓発プログラムの概要 ～

研修	● 業務経験や階層に応じた研修（FC基礎やFCスキルアップ、FC管理者研修等） ● 商品・サービス、テーマ等に応じた研修
自己啓発	● 土曜セミナー、平日業務終了後セミナー、平日勉強会（平日業務前開催）、動画配信等

「お客さまの最善の利益」を追求する行動の取組み

- FFGではお客さまの最善の利益を追求する行動として「お客さまに相応しい資産運用サービスの提供」及び「お客さまに相応しい保障サービスの提供」に注力しております。

□ お客さまに相応しい資産運用サービスの提供

銀行

※詳細はP6～P14参照

- （１）長期国際分散投資をベースとした資産運用提案
- （２）長期の積立投資をベースとした資産形成提案

□ お客さまに相応しい保障サービスの提供

銀行

証券

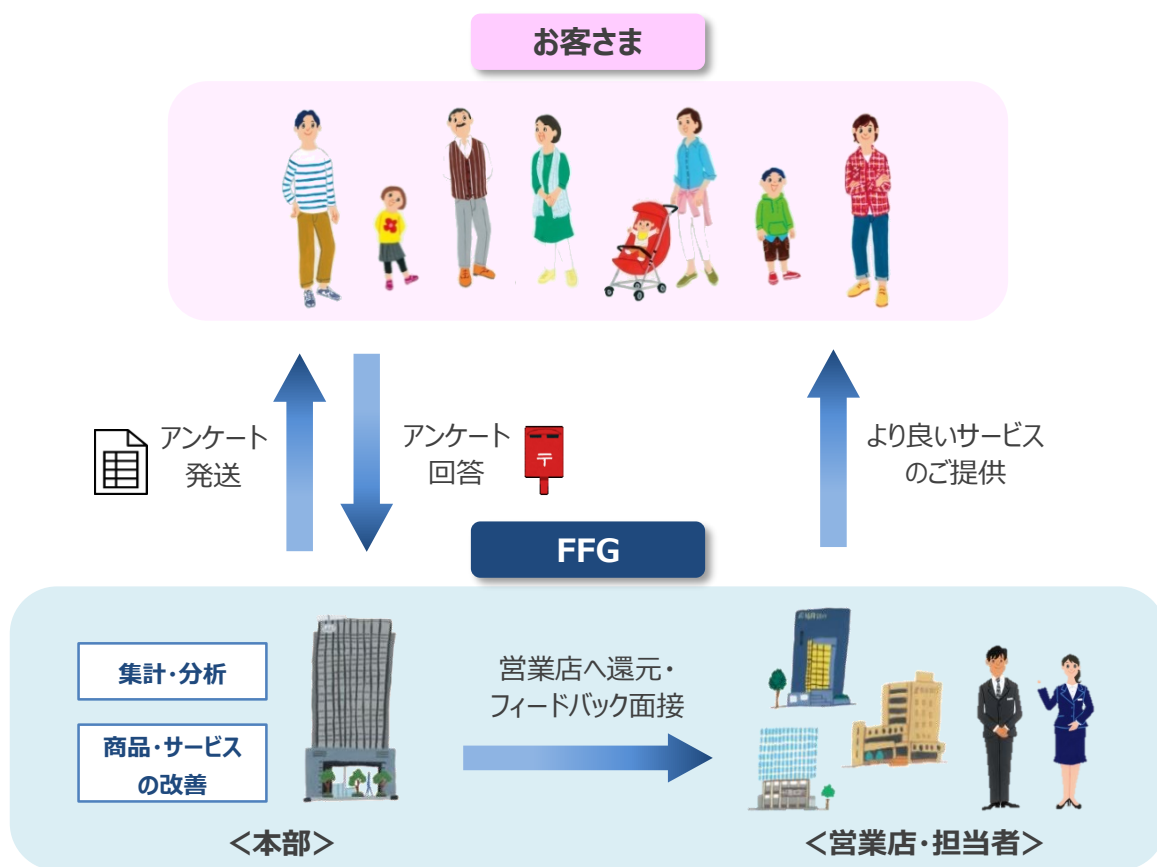
※詳細はP15～P18参照

- FFGでは、お客さまに対してより納得性が高く、ニーズに沿ったご提案を行うために、お客さまからの評価・声を直接いただく「お客さまアンケート（NPS®調査）」を実施しております。
- 将来のニーズに対する提案や世帯全体を考えた総合的なサポート等について、お客さまの満足度を確認し、その内容を行員に還元することで担当者の日々の営業マインドの改善に努めています。
- 今後も、お客さまから更なる信頼をいただけるよう、お客さまの声をもとにした改善を重ねてまいります。

NPS®
とは

- 「他者への推奨意向」を測ることで、お客さまのロイヤルティを測定する指標
- 「家族や友人に薦める可能性はどのくらいありますか？」という質問に対して0～10点の11段階で回答したデータを推奨者(9～10点)、中立者(7～8点)、批判者(0～6点)の3グループに分類し、推奨者の割合から批判者の割合を差し引いた数値

～ 「お客さまアンケート」の流れ ～



～ アンケートの質問内容（一部） ～

◆お客さま満足度の向上に向けて

銀行に対する「信頼感・安心感」や「お客さまの意向、利益を重視する姿勢」等の満足度をお聞きし、フォローアップや総合的なサポートの参考としています。

◆ニーズに即したご提案に向けて

担当者による日頃のヒアリングに加え、アンケートでもお客さまの「今後検討したいこと、ご興味があること」等をお聞きし、ニーズ把握を行っております。

最善の商品の選定の取組み

□ 商品選定プロセス

銀行

証券

- FFGでは、社内に調査専門部署（投信調査センター・保険調査センター）を設置し、商品の分析や優秀な商品の選定に努めております。
- 調査専門部署の分析・検証結果をふまえ、商品企画部署がお客さまへのご提案に適した商品を選定し、商品リスクや販売リスク等、総合的な観点から管理部門において、その妥当性を確認しております。
- また、商品採用時の客観性を確保し公正・中立な立場で商品の選定を行うため、外部評価機関による商品評価を取得しております。

□ 運用開始後の商品モニタリング

銀行

証券

（１）定量的なモニタリング

1. モニタリングの目的

お客さまに対するフォローの必要性、商品取扱の見直しを検討します。

2. モニタリング項目

投信：商品リスク（流動性、継続性〔資産規模、運用実績〕）等

保険：引受保険会社の信用リスク等

3. 方法・頻度

投信：①基準価額が大幅に下落した商品につき下落理由を調査

②商品の償還等の情報確認 等

保険：複数指標（外部格付、ソルベンシー・マージン比率等）のモニタリング 等

上記モニタリングを月次で実施し、投信については四半期毎に外部機関による定量評価を行います。

（２）商品の品質・維持管理

- 商品導入後も、社内に設置した調査専門部署（投信調査センター・保険調査センター）にて外部評価機関も活用しながら定期的にモニタリングし、商品の品質や運用体制等の変化を検知した場合は、関係部署と共有し商品入替えを含めた対応を検討しており、これにより優秀な商品のラインナップの維持に努める体制としております。

□ 商品採用・取扱中止の実績（2023年度）

銀行

証券

- 調査専門部署による調査・分析から、運用実績や商品スペックの重複をふまえ以下の商品の採用・取り扱い中止を行いました。 ※詳細は次ページ参照
【投信】現役世代をはじめ多くの世代に受け入れられている低コストの商品（銀行と証券）や中長期で保有いただける分散投資の商品（証券）等を採用しております。
【保険】一時払の変額保険について、他の金融商品と比較し運用実績が低調だったため取り扱いを中止いたしました。一時払の変額保険については、運用に関する商品性が投資信託と重複することもあり、FFGでは現在取り扱いを行っておりません。
- 投資信託については、銀行で約350本、証券で約180本の取扱いがあり、お客さまの多様な資産形成・資産運用ニーズにお応えするため、幅広い商品ラインナップを構築しております。
※詳細はP10を参照
- 保険については、一時払保険31商品、平準払保険98商品（うち法人専用50商品）の取扱いがあり、お客さまの多様な保障ニーズにお応えするため、幅広い商品ラインナップを構築しております。
※詳細はP18を参照

□ 仕組債の取扱い

銀行

証券

- 仕組債については、販売できる商品やご購入いただけるお客さまが一部に限られること等を踏まえ、FFGでは現在お取り扱いしておりません。

～商品採用・取扱中止の実績（2023年度）～

銀行

時期	採用	中止（※店頭での取扱を中止した商品を含む）
2023/05	【投信】野村インデックスファンド・米国株式配当貴族 【投信】つみたて日本株式（TOPIX） 【投信】つみたて全世界株式 【投信】eMAXIS Slimバランス（8資産均等型） 【投信】eMAXIS Slim国内株式（日経平均） 【投信】eMAXIS Slim国内株式（TOPIX） 【投信】eMAXIS Slim先進国株式インデックス 【投信】eMAXIS Slim米国株式（S&P500） 【投信】eMAXIS Slim新興国株式インデックス 【投信】eMAXIS Slim全世界株式（除く日本） 【投信】eMAXIS Slim全世界株式（オール・カントリー） 【投信】たわらノーロード先進国株式（福岡銀行、熊本銀行のみ導入） 【生保】長生きMy介護 【生保】米国ドル建養老保険	【生保】My介護Bestプラス
2023/07	【生保】まごころつながる終身保険2	【生保】みらいのおまもり 【生保】げんき、ささえる
2023/08		【投信】ニッポン中小型株ファンド 【投信】米国コア・バランス・ファンド（償還・十八親和銀行のみ取扱）
2023/09		【投信】高成長インド・中型株式ファンド（年1回決算型） 【投信】高成長インド・中型株式ファンド 【投信】野村豪州債券ファンドAコース（為替ヘッジあり 年2回決算型）（償還） 【投信】HSBCブラジル債券オープン（1年決算型）（償還）
2023/12	【投信】三井住友・配当フォーカスオープン 【投信】日興 エポリューション 【投信】ミュータント 【投信】りそな 日本中小型株式ファンド 【投信】フィデリティ・世界割安成長株投信Aコース 【投信】フィデリティ・世界割安成長株投信Bコース	【生保】到達力X 【生保】ビーウィズユープラス
2024/01		【投信】eMAXIS TOPIXインデックス 【投信】eMAXIS 先進国株式インデックス 【投信】eMAXIS 新興国株式インデックス 【投信】eMAXIS バランス（8資産均等型） 【投信】eMAXIS S&P500インデックス 【投信】eMAXIS 全世界株式インデックス 【投信】eMAXIS 日経225インデックス（十八親和銀行のみ取扱） 【投信】三菱UFJ USボンドファンド（毎月決算型）（償還・福岡銀行のみ取扱）
2024/02		【生保】メディカルKittR 【生保】がん診断保険R 【投信】アライアンス・バーンスタイン・日本プレミア・バリュー株投信（償還）

証券

時期	採用	中止（※店頭での取扱を中止した商品を含む）
2023/5	野村インデックスファンド・米国株式配当貴族 つみたて米国株式（S&P500） つみたて日本株式（TOPIX） つみたて全世界株式 eMAXIS Slimバランス（8資産均等型） eMAXIS Slim国内株式（日経平均） eMAXIS Slim国内株式（TOPIX） eMAXIS Slim先進国株式インデックス eMAXIS Slim米国株式（S&P500） eMAXIS Slim新興国株式インデックス eMAXIS Slim全世界株式（除く日本） eMAXIS Slim全世界株式（オールカントリー） たわらノーロード先進国株式	
2023/6	キャピタル世界株式ファンド（DC年金つみたて専用） セゾン・グローバルバランスファンド セゾン資産形成の達人ファンド 年金積立Jグロース フィデリティ・米国優良株・ファンド フィデリティ・欧州株・ファンド	
2023/11	iTrust新興国株式 ピクテ・グローイング新興国株式ファンド MUFGウェルス・インサイト・ファンド（保守型） MUFGウェルス・インサイト・ファンド（標準型） MUFGウェルス・インサイト・ファンド（積極型） MUFGウェルス・インサイト・ファンド（マネーボール）	
2024/1	世界半導体関連フォーカスファンド	

お客さまに相応しい資産運用サービスの考え方

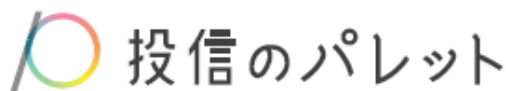
- お客さまとの対話を繰り返しながら、近い将来から数十年後のライフステージやライフイベントを見据えた真のニーズ・解決すべき課題（ゴール）を共有したうえで、お客さまがお持ちの資産を目的に合わせ色分け（お金の色分け）します。
- 「お金の色分け」の結果、「ためる・ふやす」役割の資産に対して、最適な資産運用サービスを最適なタイミングでご提供するとともに、提供後もライフステージを通じてフォローアップ・サポートし続けることで、大切な資産を守り、育て、お客さまの豊かな未来を実現する“人生の伴走者”を目指します。

（1）長期国際分散投資をベースとした資産運用提案

□ 「投信のパレット」の申込者数と残高の推移

銀行

- 長期資産形成に適したサービスである「投信のパレット」について、2024年3月末現在の3行合算で申込者は**65,943名**と多くのお客さまにお申込みいただき、残高も**4,533億円**（投資信託全体では**1兆328億円**【詳細はP35参照】）となっています。
- 「投信のパレット」をご利用いただいたお客さまからは、「優秀な投資信託を組み合わせ、運用プランを自分で選べる点に魅力を感じる」や「定期的にフォローがあることに安心を感じる」というお声をいただき、大変好評いただいております。



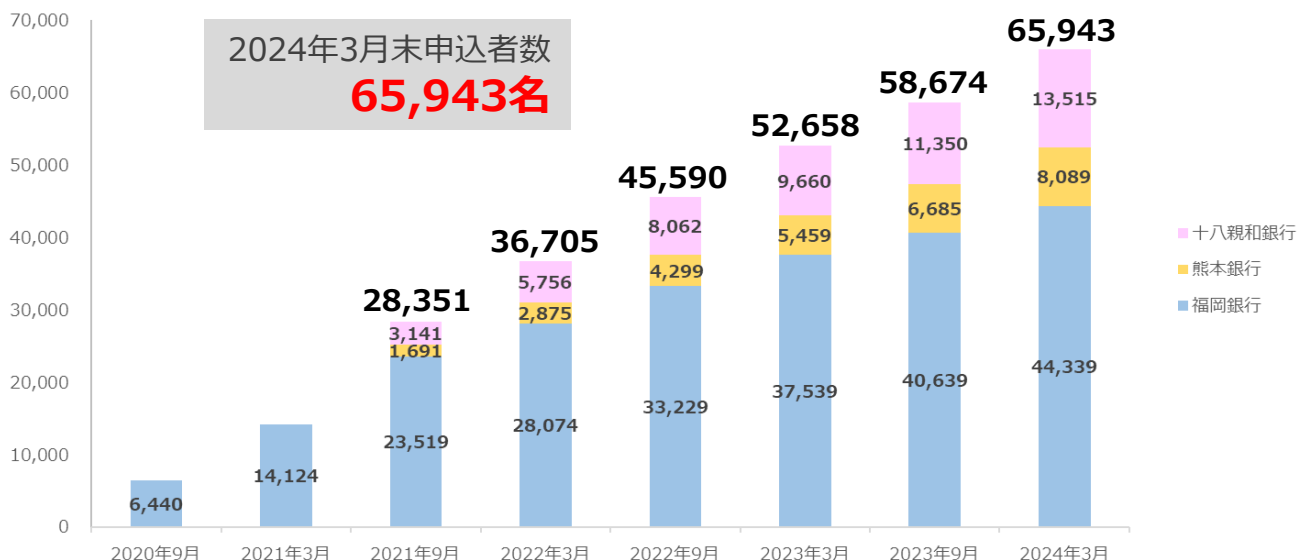
選ぶ、組合せる、育てる。資産づくりに「てあつさ」を。

投信のパレットとは

人生100年時代を見すえて、自分らしく豊かな人生を送るために、FFG独自のシステムを活用し、お客さまの長期にわたる資産づくりをサポートするサービスです。（FFG証券では取扱っておりません）

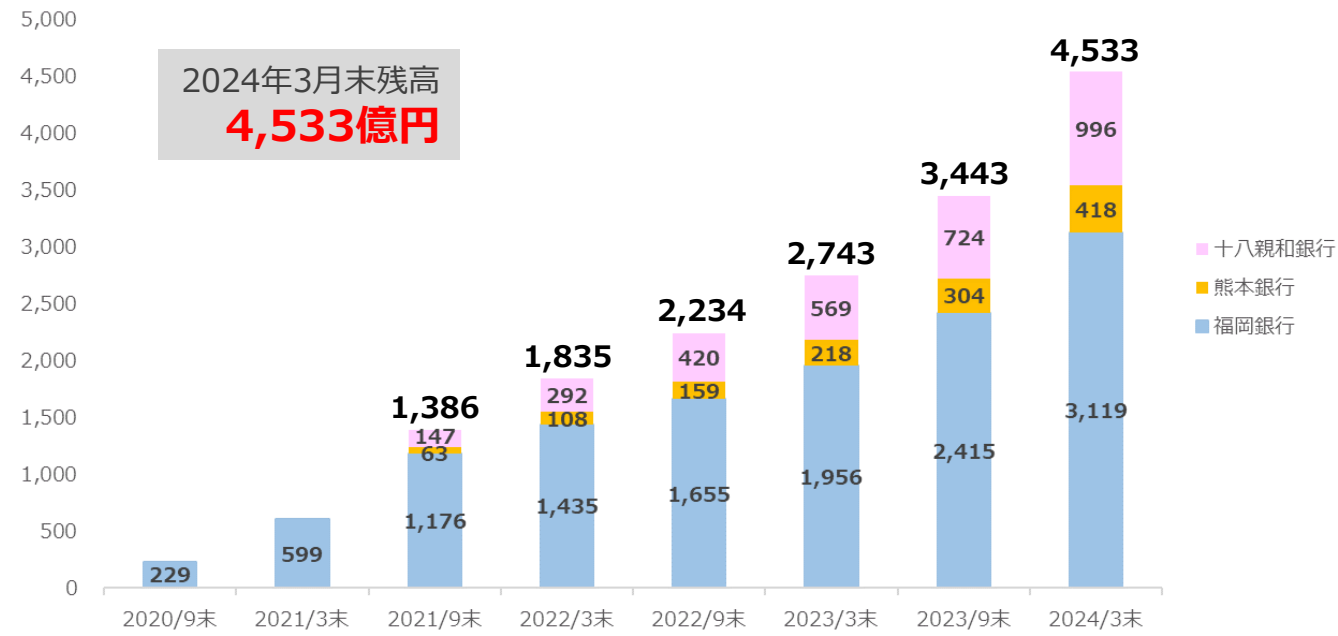
「投信のパレット」申込者数推移

（単位：名）



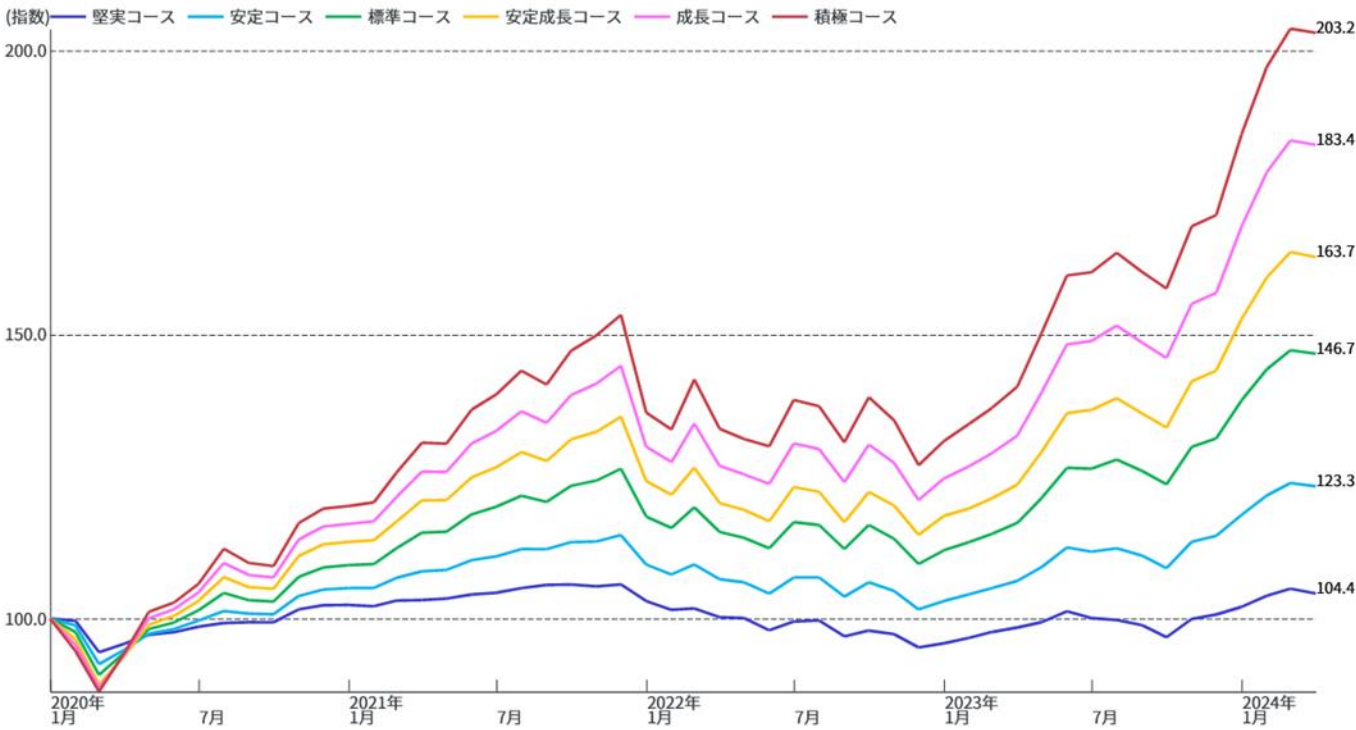
「投信のパレット」残高推移

(単位：億円)



「投信のパレット」各コースの運用状況

～2020年1月末から2024年4月末までの各コースの運用状況（2020年1月末を100として指数化）～



(注) 上図は2020年1月末時点のデフォルト銘柄によるパレットベーシックプランで計算しています。

□ 「F-navi+」を活用した定量比較
 銀行

- F-navi+ では、国内の公募投資信託約4,700本をデータベース化しており、投資信託同士の運用実績等を定量的なデータで比較しながら検討いただくことが可能です。
- 定量的なデータを分析し比較での評価が高いことを前提に、定性的な評価を加え、将来にわたって高いパフォーマンスを出し続けることが予想されるファンドを選定します。お客さまに長期投資いただくポートフォリオを組成する商品として、それらをラインナップし、その判断に恣意性は一切入っており、中立・公正な立場からの商品選定を行っております。

【画面例】

基本情報	評価	ランキング	運用成果①	運用成果②	運用安定性①	運用安定性②	分配金の魅力	分配金の安定性	月報①	月報②	投資通貨	投資地域	人気	コスト	その他
[絞込] [絞込解除]		ファンド名	グループ	運用の成果 (順位/グループ総数)	運用の成果 (長期) (順位/グループ総数)	運用の安定性 (順位/グループ総数)	分配金の魅力 (順位/グループ総数)	分配金の安定性 (順位/グループ総数)	月報① (順位/グループ総数)	月報② (順位/グループ総数)			人気 (順位/グループ総数)	コスト (順位/グループ総数)	
☐			国内株式-アクティブ	1/329	1/276	41/329	-/-	-/-	79/337	144/337					
☐			国内株式-アクティブ	2/329	7/276	33/329	-/-	-/-	140/337	172/337					
☐			国内株式-アクティブ	3/329	6/276	19/329	-/-	-/-	110/337	31/337					
☐			国内株式-アクティブ	4/329	5/276	13/329	-/-	-/-	144/337	30/337					
☐			国内株式-アクティブ	5/329	4/276	12/329	-/-	-/-	241/337	172/337					
☐			国内株式-アクティブ	6/329	15/276	49/329	-/-	-/-	310/337	246/337					
☐			国内株式-アクティブ	7/329	33/276	51/329	-/-	-/-	241/337	243/337					

□ 「定額換金受取サービス」を活用した資産寿命の延伸
 銀行

- 運用を行いながら自分自身の為にも使いたいというお客さまには、「投信のパレット」のサービスの1つとして「定額換金受取りサービス」をご案内しております。運用を行いながら計画的に取り崩しを行うことで、資産寿命を延伸させる効果が期待されます。

投信のパレット

パレットベーシックプランご利用のお客さま限定

定額換金受取りサービス

定額換金受取りサービスとは

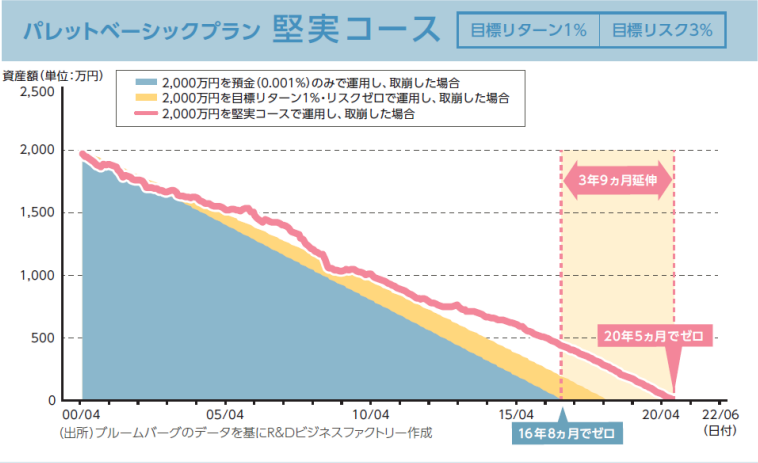
パレットベーシックプランで運用をされるお客さまが、運用で増やしながら定期的に一定金額をお受取りいただけるサービスです。

定額換金受取りサービスを利用するメリット

- 運用を続けながら定期的に一定金額（定額）を受取ることができます。
- 預金を取崩すよりも、パレットベーシックプランの資産運用効果で、資産寿命をのばすことが期待できます。

【人生100年時代】「老後2000万円問題」などに対応し、豊かなセカンドライフを送るために、運用で増やしながらも一定金額を受け取っていくことで、年金の補完等をサポートします。

定額換金受取りサービスを通じた資産寿命の延伸



(2) 長期の積立投資をベースとした資産形成提案

銀行証券

- お客さまの安定的な資産形成を後押しするため、積立投資信託による時間分散のご提案に注力しております。その結果、積立投資信託のご契約者数は増加しております。
- また、お客さまの「将来のゆたかなくらしを実現したい」というニーズにお応えするため、長期資産形成に有効なNISAの推進にも注力しており、口座数・残高ともに増加しております。

積立投資信託の契約者数／月間振替金額の推移（百万円）※月間振替金額は3月1日～3月末の振替金額

	福岡銀行			熊本銀行			十八親和銀行		
	2022年3月	2023年3月	2024年3月	2022年3月	2023年3月	2024年3月	2022年3月	2023年3月	2024年3月
契約者数（先）	89,734	91,799	113,204	33,951	33,596	38,659	69,864	72,810	93,787
月間振替金額	2,476	2,371	3,285	1,083	992	1,058	1,362	1,444	1,907
年間販売額に占める割合	13.5%	18.5%	14.4%	22.2%	30.1%	23.8%	15.5%	22.9%	18.3%
年間投信販売額	185,352	145,189	209,852	46,913	36,429	46,762	81,944	64,004	94,592
うち積立投信	25,041	26,868	30,237	10,407	10,981	11,139	12,729	14,708	17,357

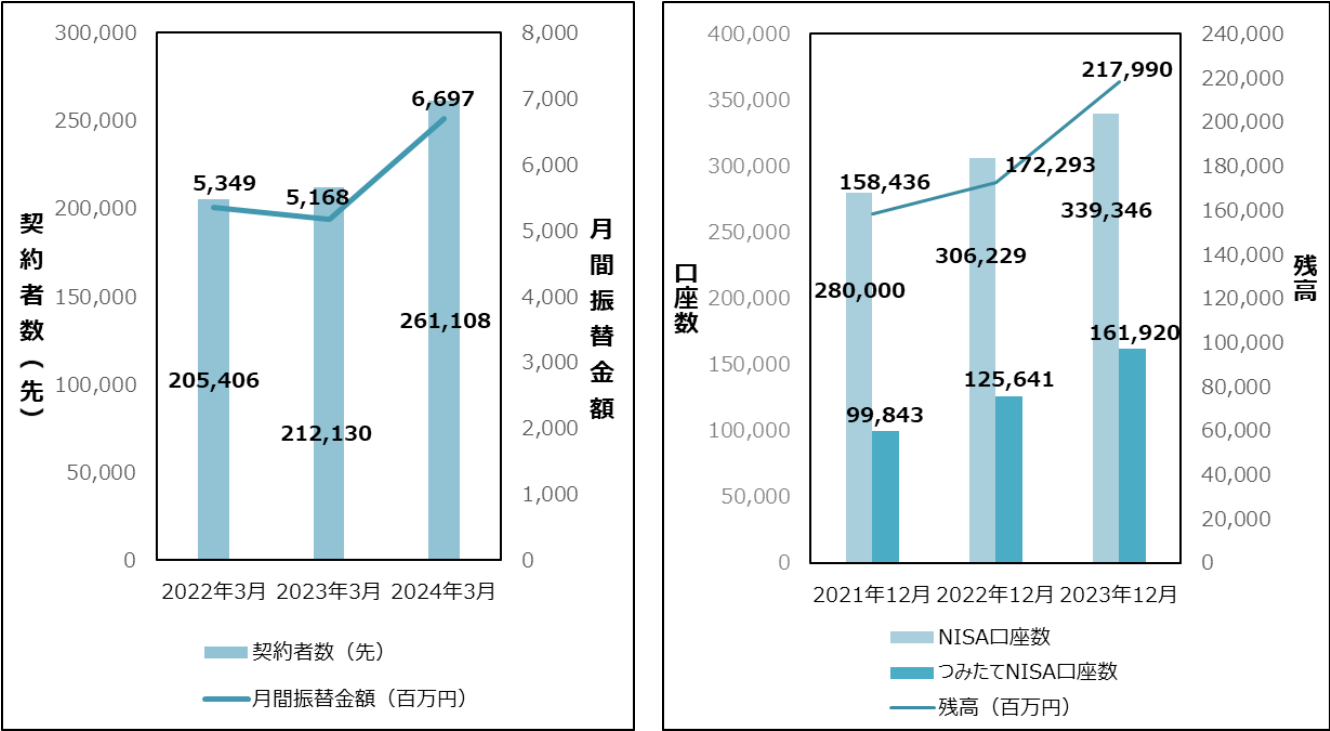
	FPG証券			FPG合計		
	2022年3月	2023年3月	2024年3月	2022年3月	2023年3月	2024年3月
契約者数（先）	11,857	13,925	15,458	205,406	212,130	261,108
月間振替金額	428	361	447	5,349	5,168	6,697
年間販売額に占める割合	12.1%	16.0%	10.7%	15.0%	20.8%	16.1%
年間投信販売額	35,858	30,380	39,860	350,067	276,002	391,066
うち積立投信	4,347	4,846	4,269	52,524	57,403	63,003

NISA口座数・残高（百万円）

	福岡銀行			熊本銀行			十八親和銀行		
	2021年12月	2022年12月	2023年12月	2021年12月	2022年12月	2023年12月	2021年12月	2022年12月	2023年12月
口座数	137,699	151,013	167,493	40,151	43,677	47,772	82,952	92,124	102,260
残高有口座数	91,574	104,536	121,850	29,060	32,352	36,536	60,696	69,511	79,366
稼働率	66.5%	69.2%	72.7%	72.4%	74.1%	76.5%	73.2%	75.5%	77.6%
残高	82,592	89,499	116,281	21,376	23,343	28,842	38,048	41,758	50,900
うちつみたてNISA									
口座数	51,714	64,735	84,243	16,005	19,565	24,360	29,876	38,967	50,614
残高有口座数	47,370	59,554	76,545	14,721	17,988	22,156	27,413	35,944	46,262
残高	14,836	21,973	38,756	3,775	5,558	9,353	6,012	9,180	16,534

	FPG証券			FPG合計		
	2021年12月	2022年12月	2023年12月	2021年12月	2022年12月	2023年12月
口座数	19,198	19,415	21,821	280,000	306,229	339,346
残高有口座数	9,720	10,157	12,661	191,050	216,556	250,413
稼働率	50.6%	52.3%	58.0%	68.2%	70.7%	73.8%
残高	16,420	17,692	21,967	158,436	172,293	217,990
うちつみたてNISA						
口座数	2,248	2,374	2,703	99,843	125,641	161,920
残高有口座数	2,026	2,125	2,316	91,530	115,611	147,279
残高	893	1,196	1,835	25,516	37,907	66,478

<FFG合計> 積立投資信託の契約者数／月間振替金額の推移、NISA口座数・残高



資産運用サービスを支える独自の取組み

商品ラインナップの整備 銀行 証券

- お客さまがグループ行にお持ちの資産残高やリスク資産保有有無（含む国債）、過去のご面談状況等を考慮し、お客さまの多様な資産形成・資産運用ニーズにお応えするため、常に中立性を保持しながら高品質の商品・サービスを厳選し、幅広い商品ラインナップを構築しております。

～投資信託ラインナップ（2024年3月末現在）～

カテゴリ	福岡銀行		熊本銀行		十八親和銀行		FFG証券	
	商品数	比率	商品数	比率	商品数	比率	商品数	比率
国内債券	9	2.6%	8	2.3%	9	2.5%	4	2.2%
国内株式	53	15.4%	52	15.1%	52	14.2%	25	13.7%
国内リート	7	2.0%	7	2.0%	8	2.2%	4	2.2%
国内バランス	3	0.9%	2	0.6%	3	0.8%	0	0.0%
外国債券	92	26.7%	92	26.7%	97	26.6%	36	19.7%
外国株式	105	30.4%	105	30.5%	109	29.9%	65	35.5%
外国リート	17	4.9%	17	4.9%	20	5.5%	9	4.9%
外国バランス	43	12.5%	45	13.1%	50	13.7%	31	16.9%
その他	16	4.6%	16	4.7%	17	4.7%	9	4.9%
合計	345	100.0%	344	100.0%	365	100.0%	183	100.0%
うちノーロード※	44	12.8%	43	12.5%	45	12.3%	38	20.8%
うちつみたて投資枠対象	26	7.5%	26	7.6%	29	7.9%	26	14.8%
うち成長投資枠対象	210	60.9%	208	60.5%	219	60.0%	144	78.7%

※販売手数料無料の商品

- FFG3行では、お客さまに金融商品のご提案を行う際は、**金融商品販売支援システム「Fits（フィット）」**を使用します。このFitsを使ったアンケートを通して、お客さまのご意向、資産状況、取引経験、株価・為替相場へのご関心の程度、取引目的・ニーズ等を把握し、それぞれのお客さまに相応しい金融商品・サービスの組成、ご提案を行うため、お客さまと十分に対話し意向を把握しております。
- またFFG証券でも、お客さまの知識、経験、資産（財産）の状況および投資目的等に照らし、適切な商品のご提供をするように心がけております。商品の特性・リスク等を踏まえ、お客さまにとって相応しくない場合は、ご提案を控えさせていただきます。

F-Cube CRM System - Windows Internet Explorer の提供元: 熊本銀行インターネット

ご提案にあたってお客さまからお伺いしたい事項 現在のページ: 1 / 6ページ

*お客さまのニーズについてお聞かせください(複数選択も可能です)

ニーズ①	☒ 資産運用または相続対策を検討したい
	☐ 外貨普通預金口座開設(事業用) ☐ 外貨受取口座開設(事業用以外)
ニーズ②	☐ 将来への積立、病気や万一への備え等を、保険で検討したい

※ 生命保険は商品種類により、取扱店舗・取扱担当者に制限がございます。担当者にご確認ください。

資産運用や相続対策、将来への積立、病気や万一の備え（保険）等のニーズをご確認します。

F-Cube CRM System - Windows Internet Explorer の提供元: 熊本銀行インターネット

ご提案にあたってお客さまからお伺いしたい事項 現在のページ: 3 / 6ページ

お客さまご自身について

*年収	☐ なし ☒ 500万円未満 ☐ 500～1,000万円未満 ☐ 1,000～3,000万円未満
	☐ 3,000～5,000万円未満 ☐ 5,000～1億円未満 ☐ 1億円以上

*資産運用のご検討のきっかけ

☐ 当行行員からの勧誘・案内から
☒ お客さまご自身で、新たな商品のお取引をご検討されたことから
☐ お客さまご自身で、当行でのお取引商品の追加・解約等の見直しをご検討されたことから
☐ お客さまのご家族・ご友人等の勧めから

ご検討される運用期間、資金について

*運用期間	☐ 1年未満
-------	----------------------------

*余裕資金からの運用のご検討ですか
(生活資金または借入資金での運用はお断り)
※ 余裕資金以外からの運用をご選択のお客さま以後の項目のご確認は不要です。「次へ」を

戻る

年収、運用期間、運用は余裕資金でご検討しているか等をご確認します。

投資経験、保有状況を
ご確認します。

F-Cube CRM System - Windows Internet Explorer の提供元: 熊本銀行インターネット

ご提案にあたってお客さまからお伺いしたい事項 現在のページ: 4 / 6ページ

	全て経験なし	投資経験について	現在の保有状況
*公共債	☒ 経験なし	☐ 1年未満 ☐ 1年以上3年未満 ☐ 3年以上	☐ 保有あり
*株式	☐ 経験なし	☐ 1年未満 ☐ 1年以上3年未満 ☒ 3年以上	☐ 保有あり
*投資信託	☐ 経験なし	☐ 1年未満 ☐ 1年以上3年未満 ☒ 3年以上	☒ 保有あり
*一時払保険	☒ 経験なし	☐ 1年未満 ☐ 1年以上3年未満 ☐ 3年以上	☐ 保有あり
*その他平準払保険	☐ 経験なし	☐ 1年未満 ☐ 1年以上3年未満 ☒ 3年以上	☐ 保有あり
*特定預金 ※	☒ 経験なし	☐ 1年未満 ☐ 1年以上3年未満 ☐ 3年以上	☐ 保有あり
*外債	☒ 経験なし	☐ 1年未満 ☐ 1年以上3年未満 ☐ 3年以上	☐ 保有あり
*社債	☒ 経験なし	☐ 1年未満 ☐ 1年以上3年未満 ☐ 3年以上	☐ 保有あり

※ 特定預金とは、投資性の強い預金を意味し外貨預金等がこれに該当します。

戻る 次へ

F-Cube CRM System - Windows Internet Explorer の提供元: 楽天銀行インターネット

ご提案にあたってお客さまからお伺いしたい事項 現在のページ: 5 / 6 ページ

現在の金融資産について

*金融資産
(預貯金とリスク商品(投信、保険、公共債等)の
金融資産全体の合計額)

○ 500万円未満
○ 500万円～1,000万円
○ 1,000万円～3,000万
○ 3,000万円～5,000万
○ 5,000万円～1億円未満
○ 1億円以上

*投資比率
(金融資産のうち、購入予定額を含めた
リスク商品の占める割合)

%
☐ 10 %未満

金融資産、投資比率をご確認します。

投資目的（リスク許容度）、株価や為替相場へのご関心の程度をご確認します。

F-Cube CRM System - Windows Internet Explorer の提供元: 楽天銀行インターネット

ご提案にあたってお客さまからお伺いしたい事項 現在のページ: 6 / 6 ページ

*投資目的について

○ 元本割れのリスクがない預金商品(円建)等で運用を検討したい

■ 元本割れのリスクがあることは理解し、次の投資目的から預金商品(円建)以外の運用を検討したい

リスク小
↑
○ 元本の安定性を重視したい
○ 元本の安定性と値上がり益のバランスを重視したい
↓
リスク大
○ 利息・分配金等を含めた値上がり益を重視したい
○ 積極的に利息・分配金等を含めた値上がり益を追及したい

株価や為替相場へのご関心について

*株価や為替相場等の動向は、
どの位の頻度でご確認されていますか？

○ ほぼ毎日
○ 1週間に1回程度
○ 1ヶ月に1回程度
○ ほとんど確認しない

アンケート結果やアンケートを通してのお客さまとの会話に基づき、お客さまに相応しい商品をご提案します。

□「F-navi+」を活用した実績データ確認

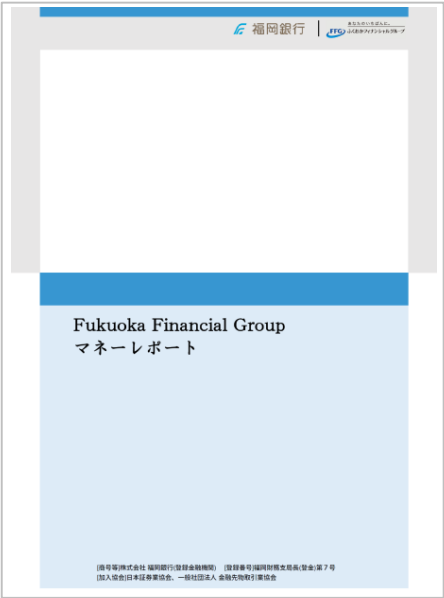
銀行

- F-navi+では、複数の質問にお答え頂くことで、お客さまのご意向に合うプランをご選択いただくことができることに加え、過去の実績をもとにしたデータをご覧いただきながら、ご意向に沿ったものかをご確認いただくことが可能です。
- 具体的な数字やグラフを用いて、リターンやリスク、最大ドローダウン（下落率）といった内容についてご説明して、お客さまに合ったプランをご提案いたします。



	期間下落率 (%)	リターン (年率,%)	上昇月頻度 (%)	上昇月数 (ヶ月)	下落月数 (ヶ月)	月次リターン 最大値 (%)	月次リターン 最小値 (%)	最大 ドローダウン (%)	期間	単純平均 リターン (年率,%)	リスク (年率,%)	リターン/ リスク
安定成長コース (ベーシックプラン)	304.8	8.4	67.1	139	68	7.5	-10.7	-23.2	2008/09 ～ 2009/01	8.8	11.1	0.79

- 販売担当者には研修等を通じてフォローアップの重要性を指導しており、実際に相場急落など投資信託の基準価額に大きく影響を与える事象が発生した際には、詳しい状況についてご説明ができる体制としております。
- FFG3行では、投資信託をお持ちのお客さまに対して定期的なフォローアップを行うため、マネーレポートや「投信のパレット」のサービスの1つである「フォローアップシステム」を活用して運用状況の報告を行い、さらに必要に応じ各担当者による面談、ご連絡を含めたフォローアップを行っております。



▲ フォローアップシステムより出力した運用報告書

◀ マネーレポート

- FFG証券では、株式や投資信託等をお持ちのお客さまに対して定期的なフォローアップを行うため、運用損益レポート（トータルリターン明細）や取引履歴・預り資産一覧（一括）を活用して運用状況の報告を行い、さらに必要に応じて各担当者による面談、ご連絡を含めたフォローアップを行っております。

▲ 運用損益レポート（トータルリターン明細）

- また、FFG 3 行を通じて保険契約にご加入いただいたお客さまに対して、ご契約の満期や更改のご案内だけでなく、保険料の未払いなどにより、お客さまが意図せず保障が途切れることがないよう、フォローアップを行っております。

□ お借入のあるお客さまやご高齢のお客さまへの販売

銀行

証券

- FFGでは、お客さまの年齢や属性（お借入の有無等）に応じて、販売ルールや確認プロセスを設け、不適切な販売を牽制しております。
- 例えば、リスクの高い金融商品の販売・推奨等を行う場合や、金融取引のご経験が浅いお客さま・ご高齢のお客さまに対して商品の販売・推奨等を行う場合には、担当者とその上司など、複数人の社員によって理解度の確認を行うなどの受付を行っております。
- また必要に応じて、お客さまのご家族に同席いただいたり、クールダウン期間を設けるなどの工夫を行っております。

□ 「記録簿」の作成と管理部門によるモニタリング

銀行

証券

- FFGでは、金融商品を販売した際、お客さまに説明した内容や金融商品販売に対するお客さまの反応等を記載する「記録簿」を作成します。営業責任者および内部管理責任者は「記録簿」にて、担当者の販売が適切であったかどうかを確認します。併せて、お客さまの年齢や属性（お借入の有無等）に応じて、本部でのモニタリングも実施しております。

お客さまに相応しい保障サービスの考え方

銀行

- 保険は将来の不確実性に対する経済的な「不安」を解消し、一生涯にわたりお客さまの「安心」をサポートするものだと考えます。
- そのため、お客さまとの対話を繰り返しながら、近い将来から数十年後のライフステージやライフイベントを見据えた真のニーズ・解決すべき課題を共有したうえで、お客さまに必要な保障をご提案いたします。
- 保険は加入すれば終わりではなく、真にお役に立つためには、定期的を確認することが重要です。お客さまのライフイベント発生のタイミングでフォローアップ・サポートし続けることで、安心できる生活を守り、育て、お客さまの豊かな未来を実現する“人生の伴走者”を目指します。

□ お役に立った保険金・給付金の状況

銀行

福岡銀行

(千件、億円)

	2021年度		2022年度		2023年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
保険金	1.4	106.5	1.7	124.8	1.7	146.1
死亡	1.4	104.5	1.6	122.0	1.7	145.2
災害	0.0	1.8	0.0	2.2	0.0	0.6
高度障がい	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0.0	0.1	0.0	0.5	0.0	0.3
給付金	5.1	11.1	11.4	17.1	5.7	7.4
死亡	0.0	2.6	0.0	1.9	0.0	3.1
入院	2.2	1.4	7.3	4.2	2.4	1.6
手術	1.4	1.0	1.5	1.1	1.9	1.3
障がい	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	1.5	6.0	2.5	10.0	1.3	1.4
満期／年金	15.2	130.5	16.3	135.9	21.0	181.8
損害保険	2.3	5.2	2.4	5.7	1.6	7.0
火災	1.0	4.3	1.1	4.9	1.0	5.8
傷害	1.1	0.6	1.1	0.5	0.6	0.7
新種	0.2	0.3	0.2	0.3	0.0	0.5
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

熊本銀行

(千件、億円)

	2021年度		2022年度		2023年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
保険金	0.9	26.3	0.8	29.0	0.5	36.0
死亡	0.9	26.0	0.8	28.7	0.5	35.7
災害	0.0	0.3	0.0	0.3	0.0	0.2
高度障がい	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
給付金	1.8	3.6	4.1	4.9	2.1	2.2
死亡	0.0	0.2	0.0	0.3	0.0	0.6
入院	0.7	0.5	2.5	1.5	0.9	0.6
手術	0.5	0.3	0.5	0.3	0.6	0.4
障がい	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0.6	2.7	1.0	2.8	0.6	0.6
満期／年金	3.8	26.8	3.5	23.4	5.6	32.4
損害保険	0.2	0.7	0.3	1.0	0.4	0.7
火災	0.2	0.7	0.2	0.9	0.3	0.6
傷害	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1
新種	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

十八親和銀行

(千件、億円)

	2021年度		2022年度		2023年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
保険金	1.2	73.0	1.5	98.0	1.4	106.4
死亡	1.2	72.5	1.5	97.3	1.4	105.8
災害	0.0	0.4	0.0	0.6	0.0	0.1
高度障がい	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0.0	0.0	1.0	0.2	0.0	0.4
給付金	3.5	14.2	8.4	22.0	3.4	5.4
死亡	0.0	1.2	0.0	1.1	0.0	2.4
入院	1.2	0.8	4.6	2.6	1.5	1.0
手術	0.7	0.5	0.9	0.6	1.1	1.0
障がい	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	1.6	11.6	2.8	17.7	0.8	0.9
満期／年金	5.5	53.0	6.2	49.3	12.9	93.9
損害保険	0.2	1.1	0.4	1.4	0.7	1.0
火災	0.2	1.1	0.4	1.2	0.6	0.9
傷害	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
新種	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

銀行

- ## ご利用の流れ

STEP1

保障証券をお近くの
よくぞん窓口にお持ち
ください。

保障証券でなくても、
ご契約内容の分かる
書類であればご利用
いただけます。

※画像はイメージです。

STEP2

お客さまに合った保障内容
を確認するため、ご加入時の
目的や今の貯蓄額について
お話しいたします。

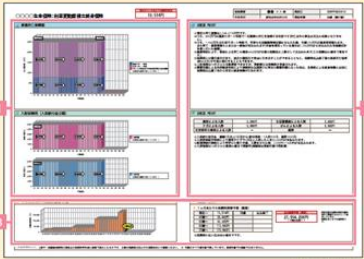


STEP3

1週間後、お作りした確定
結果の「分析シート」をもとに
ご説明いたします。



分析シートについて



こんなことが分かります！

1

保障額の推移

2

保障内容の
チェックポイント

3

保障料の推移

※ご加入中の保障の保障内容の見方などのご説明でもご利用いただけます。

※お持ち帰りできない「確定書」がご利用になる場合は、ご契約の窓口へお持ちが
必要となります。

※確定的な契約内容が70%以上ある場合は、分析シートの内容に1週間以上のお時間
をいただくことが可能です。



商品ラインナップの整備

銀行

- お客さまがグループ行にお持ちの資産残高やリスク資産保有の有無（含む国債）といった資産形成の状況、あるいは過去のご面談状況等を考慮し、お客さまの多様な保障ニーズにお応えするため、常に中立性を保持しながら高品質の商品・サービスを厳選し、幅広い商品ラインナップを構築しております。
- 商品ラインナップの構築にあたっては、社内に設置した保険調査専門部署（保険調査センター）による独自の調査・分析・比較に加えて、第三者評価機関「株式会社投信・保険ビジネス総合研究所」による分析も実施しております。

保険商品ラインナップ（2024年3月末現在）

<生命保険>				福岡銀行			熊本銀行			十八親和銀行		
商品種類		商品数	比率	うち 法人専用	商品数	比率	うち 法人専用	商品数	比率	うち 法人専用		
一時払	円建	6	19.4%	0	6	19.4%	0	6	19.4%	0		
	変額年金保険	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0		
	定額年金保険	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0		
	終身保険	6	19.4%	0	6	19.4%	0	6	19.4%	0		
	外貨建	25	80.6%	0	25	80.6%	0	25	80.6%	0		
	変額年金保険	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0		
	定額年金保険	6	19.4%	0	6	19.4%	0	6	19.4%	0		
	養老保険	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0		
	終身保険	19	61.3%	0	19	61.3%	0	19	61.3%	0		
	合計	31	100.0%	0	31	100.0%	0	31	100.0%	0		
平準払	学資保険	2	2.0%	0	2	2.0%	0	2	2.0%	0		
	年金保険	7	7.1%	2	7	7.1%	2	7	7.1%	2		
	養老保険	5	5.1%	4	5	5.1%	4	5	5.1%	4		
	終身保険	9	9.2%	2	9	9.2%	2	9	9.2%	2		
	定期保険	38	38.8%	34	38	38.8%	34	38	38.8%	34		
	収入保障保険	5	5.1%	0	5	5.1%	0	5	5.1%	0		
	医療・がん保険	32	32.7%	8	32	32.7%	8	32	32.7%	8		
	合計	98	100.0%	50	98	100.0%	50	98	100.0%	50		

<損害保険>				福岡銀行			熊本銀行			十八親和銀行		
商品種類	取扱社数	個人向け		法人向け	取扱社数	個人向け		法人向け	取扱社数	個人向け		法人向け
		個人向け	法人向け			個人向け	法人向け			個人向け	法人向け	
火災保険	3	○	○	○	3	○	○	○	3	○	○	○
傷害保険	3	○	○	○	3	○	○	○	3	○	○	○
新種保険	3	—	○	○	3	—	○	○	3	—	○	○

※「○」は個人向け／法人向け商品を取扱う保険会社があることを表しております。

ご購入いただいたお客さまへのフォローアップ

銀行

- FFG 3 行を通じて保険契約にご加入いただいたお客さまに対して、ご契約の満期や更改のご案内だけでなく、保険料の未払いなどにより、お客さまが意図せず保障が途切れることがないよう、フォローを行っております。

【従業員に対する適切な動機付けの枠組み】

原則 7：従業員に対する適切な動機付けの枠組み等

FFGの目指す姿

銀行

証券

- FFGでは、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」に基づき行動することが、地域経済発展への貢献とFFGの企業価値向上の好循環サイクルの実現に繋がるものと考えております。
- 「お客さま本位の営業」を実践するため、営業活動の指針となる業績評価体系を整備しております。

□ 業績評価体系のポイント

銀行

証券

銀行	● お客さまの資産形成・増大への貢献を評価するため、販売や収益だけでなく、「お預りする資産」の残高に重点をおいております。 ● 「お客さま本位の営業」を実現するため、「営業活動のプロセス」を業績評価へと反映し、お客さまとともにゴールを目指す「ゴールベース型の営業」を実践しております。
FFG証券	● 「お客さま本位の営業」を実践するため、お客さまの声（ご意見・ご要望）を蓄積し、営業活動の改善にどれだけ活かしているかを業績評価の対象としております。 ● お客さまの運用状況を把握し、状況に応じた適切なフォローおよびお客さま利益を追求した項目も評価の対象としております。

□ 業務スキル調査（営業力チェック）、人財育成カルテ

銀行

- FFG3行では、営業担当者全員が全ての業務について自身の実力を客観的に振り返り、今後のスキルアップに繋げることを目的として業務スキル調査をおこなっております。
- 業務スキルは、人財育成カルテ（業務スキルの推移、従業員の保有資格状況、社内セミナーへの参加状況等の自己啓発の状況を蓄積した電子資料）へ反映しており、適宜従業員とその上司が確認できるようになっております。
- 業務スキル・人財育成カルテは従業員自身のスキル確認と併せて、自己啓発やキャリアビジョンの計画を立てる際にも活用されており、上司・所属長は1on1ミーティング等の面談の際にも活用しております。

□ ミニマムライセンス制度

銀行

証券

- FFG3行では、担当業務ごとの知識やスキルを高めるために必要な検定試験を取得する取組み（ミニマムライセンス制度）を実施しております。若手社員各自のキャリアビジョンや必要性に応じて、主体的に自己啓発に取り組むため、取得科目の『選択制』を導入し各種資格の取得を推奨しております。2023年4月に改定し、3年目までの基礎編と4・5年目のキャリア形成編を設定することにより、若手社員が各自のキャリアについてイメージしやすくなっております。
- 中でも、コンサルティング営業の基礎となる「FP2級」につきましては福岡銀行・熊本銀行・十八親和銀行・FFG証券で、入社3年以内の『早期取得』を強く推奨しております。併せて、資格取得にかかる受験費用等は資金援助を行うなど従業員が積極的に資格取得に挑戦しやすい環境を整備しております。

□ FP1級・2級資格保有者数

銀行

証券

- お客さまの状況に応じた最適な商品・サービスをご提供するために、金融サービスのプロとして必要な知識を習得し、実践で活用できるよう、FP2級以上の資格取得を推進しております。

＜2024年3月末時点＞

福岡銀行	2,240
熊本銀行	454
十八親和銀行	1,285
FFG証券	152
合計	4,131

重要情報シートの活用

銀行

証券

- 商品のリスクや手数料等の情報を、お客さまに簡潔にわかりやすく提供し、金融商品の比較を容易にするため、重要情報シート（金融事業者編、個別商品編）を活用します。
- 金融事業者編には、グループ銀行の基本情報や「お客さま本位の業務運営」に関する取組方針、取扱商品、商品ラインナップに対する考え方、苦情・相談窓口を記載しており、投資信託や外貨建保険の新規取引の際に説明・交付しています。（福岡銀行では2023年4月から、熊本銀行・十八親和銀行では5月から重要情報シートに取組方針の記載を行いました。）
- 個別商品編には、商品の内容、リスク、運用実績、費用、換金・解約の条件等を記載し、お客さまが複数商品を比較・検討しやすいよう、商品毎に同一フォーマットで作成しています。投資信託や外貨建保険の販売の際に説明・交付しています。
- ご提案の際には、お客さまと十分に対話し意向を把握（金融商品販売支援システムを使用）しながら、お客さまの知識、経験、資産（財産）の状況および投資目的等に照らし、適切な商品のご提供をしています。
- ご提案にあたっては、リスク性金融商品についてリスク・コスト等の重要事項を商品ごとに横断比較可能な形で分かりやすく説明し、お客さまにとってふさわしいとはいえない可能性がある場合はご提案を控えさせていただきます。

[金融事業者編]

〔個別商品編〕

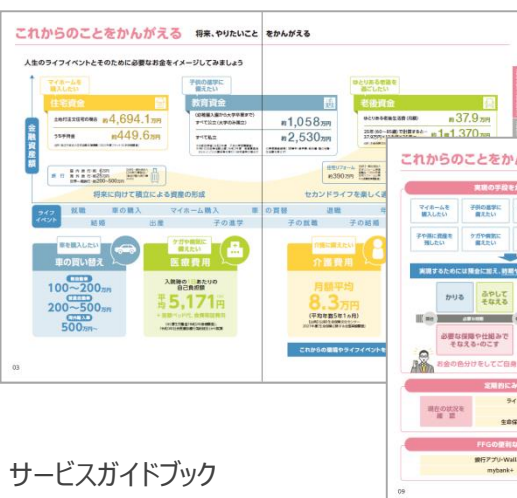
「リスク性金融商品一覧」

[illegible][illegible][illegible]

- 手数料を含めた商品・サービスにかかる必要な情報を十分にご理解いただけるよう、パンフレット等も用いながら、お客さまのお取引経験やご提案商品の性質に応じた分かりやすいご説明を行っております。
- 2024年3月、お客さまの収入や長期的なライフプランなどのお客さまの情報をもとに、将来の資産残高の推移やお客さまが将来やりたいことの実現可能性を見える化できるツールとして「ライフ・キャンバス」を新設しました。
- タブレット端末の活用や新しいサービスの導入によるコンサルティングの高度化、書類の簡素化等によるお客さまの利便性向上に取り組んでおります。

□ サービスガイドブック

- FFG 3 行では、お客さまがどのようなニーズをお持ちなのか確認することから、商品概要案内までを一冊で行える「サービスガイドブック」を活用しております。
- 本冊子には、税制・社会保険・マーケット等の周辺環境や、「人生100年時代」や「ライフイベントとお金」に関するデータ等もご案内しております。
- 併せて、「投信のパレット」や「NISA(ニーサ)：少額投資非課税制度」「iDeCo(イデコ)：個人型確定拠出年金」などの情報についても紹介しております。



◀ サービスガイドブック



□ ライフ・キャンバス

- 「ライフ・キャンバス」はお客さまとの対話を通じて、お客さまのゴールを把握し、その達成に向けて本当に必要な金額がどの程度かを「可視化」するものです。



◀ ライフ・キャンバスでできること

- 上記の情報をご案内しながら、ニーズをご確認し、お客さまに合ったコンサルティングを行っております。

銀行

[illegible]

□ お客さま向けセミナー・金融経済教育支援活動

銀行証券

- お客さまの資産形成・資産運用のお役に立てるよう、運用経験の有無やニーズに合わせた金融・投資関連のセミナーを集合型に加え、オンライン形式やお取引先の従業員様へ向けたご案内も定期的開催し、情報提供の充実に尽力しております。
- また、学生を対象とした職場体験や、学校への出前授業などにも取り組み、金融経済教育活動に参加いただくお客さまの数は増加しています。

お客さま向けセミナー開催数

開催銀行	2023年 4月 - 9月	2023年10月 - 2024年3月	合計
福岡銀行	616	784	1,400
熊本銀行	247	84	331
十八親和銀行	429	474	903
FFG証券	1	26	27
合計	1,293	1,368	2,661

※ 福岡銀行・十八親和銀行の開催数はお取引先の従業員さま向けセミナーを含みます

「投信のパレット」オンラインセミナー テーマ一覧

主な対象者	テーマ	講師
全てのお客さま	ゴールを見据えたお金の色分けと資産運用	FFG 投信調査センター（※）
資産運用初心者のお客さま	人生100年時代の資産運用法	
資産運用経験があるお客さま	毎月分配型投資信託の仕組みと注意点	

※ 投資信託にかかる調査および分析を行う専門チーム。大手証券会社等での市場投資や市場分析業務経験者も在籍しております。

FFG ぶくおかフィナンシャルグループ

**ゴールを見据えた
お金の色分けと資産運用**
— 人生を全うするための資産計画と資産運用 —

ぶくおかフィナンシャルグループ 投信調査センター

FFG ぶくおかフィナンシャルグループ

FFG ぶくおかフィナンシャルグループ

「人生100年時代の資産運用法」

長期的なゴールを目指した
パレット・サービス

福岡銀行 熊本銀行 十八親和銀行

FFG ぶくおかフィナンシャルグループ

毎月分配型投資信託の仕組みと注意点

福岡銀行 営業統括部 投信調査センター

福岡銀行

金融教育支援活動参加者数

開催銀行	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	延べ人数
福岡銀行	4,012	4,227	14,667	24,398	47,304
熊本銀行	461	1,110	2,358	3,066	6,995
十八親和銀行	890	1,515	9,655	15,830	27,890
合計	5,363	6,852	26,680	43,294	82,189

受講者数＝当社グループの実施する各種金融セミナーや職場体験、出張授業などの金融教育受講者の2020年度から2023年度までの総合計人数

～セミナー開催の様子～

学生向けセミナー



▲ 高校での開催



▲ 大学での開催

お取引先の従業員様向けセミナー



▲ お取引先での開催

お客さま向けセミナー



▲ 「投信フェア2024」共催

□ 若年層向けSNSでの情報発信

銀行

証券

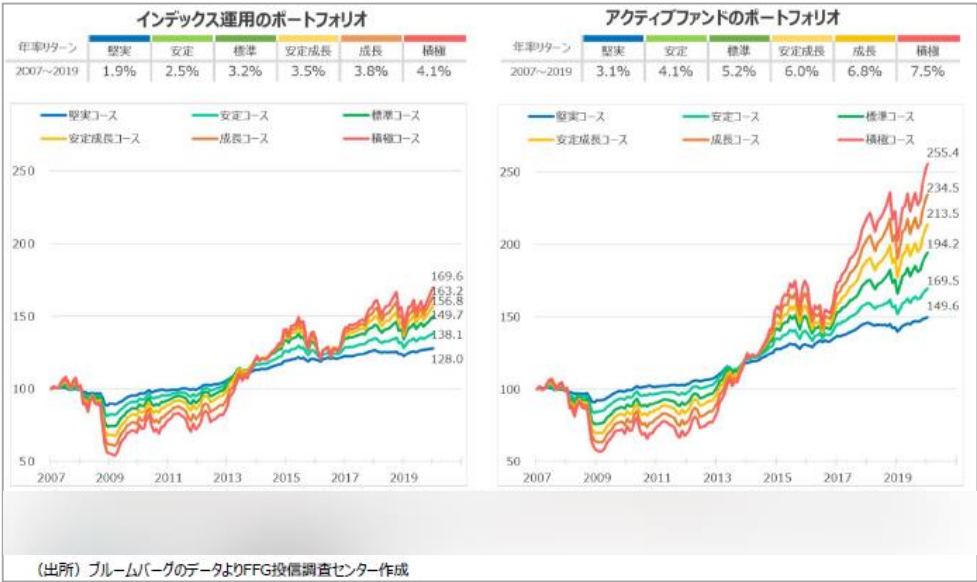
- FFGでは、新社会人や学生など若年層のお客さまの金融リテラシー向上をサポートするため、SNS（YouTube、Instagram）を通じて、「お金に関する豆知識」と題し、金融教育につながる情報を発信し、投資を学びながら実践する環境を整えております。



□ 「F-navi+」を活用した運用成果比較

銀行

- また、「投信のパレット」でご購入いただいた場合と、一般的な投資信託をご購入した場合の過去実績をもとにした運用成果の差をグラフでご確認いただけます。



□ ファンド分析資料 ～ファンドスケッチ～

銀行

- F-navi+にあるファンドデータを、定型書式でお客さまに交付できるデータシートにより、様々なファンドを同じ形式で比較することが可能となります。
- F-navi+でデータベース化した情報は、お客さまに「ファンドスケッチ」というレポートでお渡しすることが可能です。
- このレポートでは、客観的な定量評価を行っており、お客さまご自身の保有する（購入しようとする）ファンドの分析を見ることができます。また同時に、当グループのガラス張りの定量評価を確認することも可能です。



□ 投信・NISAスタートサービス

銀行

- 2023年10月にリリースした「投信・NISAスタートサービス」では、投資信託の口座開設とNISA口座開設、積立投資信託の申込みが一通貫で非対面で行えるようになりました。
- 平日に来店が難しいお客さまでも、NISA口座を活用した運用がスタート出来るよう利便性が高いサービスをご提供しております。

WEBでサクッと！

投信・NISA スタートサービス

お申込
最短10分

NISA口座
同時申込

人気ファンド
申込可能



□ 銀行アプリ

銀行

- 2023年7月にリリースした「銀行アプリ」では（熊本銀行・十八親和銀行は2023年9月）取引状況をグラフで見える化し、お客さまの保有口座や商品・サービスの残高をより分かりやすく一覧で表示できるようになりました。
- 2024年2月に60万ダウンロードを突破いたしました。銀行取引のアプリ完結を拡充していくとともに、お客さまが抱えるお金の悩みや課題を解消するための新たな機能・サービスの追加や改善を継続的にまいります。

<銀行アプリ>

お金の「分からない」や「不安」をサポート

あなたによりそう、 銀行アプリ



福岡銀行アプリ



熊本銀行アプリ



十八親和銀行アプリ



- 手数料を含めた商品・サービスにかかる必要な情報を十分にご理解いただけるよう、パンフレット等を用いながら、お客さまのお取引経験やご提案商品の性質に応じた分かりやすいご説明を行っております。
- ご購入いただけるお客さまが一部に限られる商品については、お取り扱いを中止、もしくはご購入前に商品性やご負担いただく費用を丁寧にご説明し、ご購入後も運用報告書を用いて運用状況についてわかりやすく説明を行っております。
- また、新しいサービスの導入によるコンサルティングの高度化や、手続の簡素化、電子化等によるお客さまの利便性向上および手数料の引下げに取り組んでおります。

▼ LINE公式アカウント

LINE公式アカウント

株式や為替のマーケット情報情報や、お客さまが指定された当社取扱いのファンドに関する情報を提供します。
キャンペーン等のお得な情報も配信します。



サービス内容

1

基準価額定期配信サービス

基準価額を定期的に受け取るサービスです。配信頻度は「毎週末」「毎月末」からお選びいただけます。

2

基準価額到達通知サービス

あらかじめ設定した基準価額に到達した際に通知を受け取るサービスです。

3

基準価額下落通知サービス

基準価額が前日より5%以上下落した場合に通知を受け取るサービスです。

4

分配金通知サービス

決算日のタイミングで分配金の情報を受け取るサービスです。

5

マーケット情報

株式やマーケットの情報を提供するサービスです。

6

お得な情報配信

キャンペーンやご投資に関する情報配信を行います。



▼ 電子契約システム



ペーパーレス・印鑑レスで契約等をオンライン上で完結させることができ、順次対象契約等を拡大しております。

□ 営業体制・チャネル

- 非対面ニーズの高まりを受け、「非接触型・対面営業」を確立するために、WEB口座開設、アプリ、オンライン営業システム、電子契約システムを導入するなど、従来の「訪問型・対面営業」に加え、お客さまから見た営業チャネルの選択肢を増加させる取り組みを実施しております。

▼ WEB口座開設



スマートフォンやタブレットで、“いつでも、どこからでも、簡単に”印鑑レスで証券口座を開設いただけます。

ご本人確認方法は、画像アップロードもしくは公的個人認証サービスから選択可能です。



対象地域	九州（沖縄県除く）、山口県在住の方
対象者	個人のお客さま
年齢	18歳～79歳のお客さま

※1.上記条件以外のお客さまは、店頭又は郵送にて口座開設を受付させていただきます。
※2.対象者は日本国籍の方に限定させていただきます。

▼ FFG証券アプリ



簡単操作の株式売買機能・投資情報機能を搭載した「FFG証券アプリ」。いつでもどこでもリアルタイムの投資情報確認と迅速なお取引が可能です。

<銘柄情報を取得>



<市場発注>



<保有銘柄管理>



▼ オンライン営業システム



「オンライン営業システム」を導入し、「非接触・対面型」営業（お客さま、担当者のお互いの顔が見える安心感のご提供と感染リスク回避の同時実現）を展開しています。

□ ホームページ

- お客さまの取引経験や金融知識を考慮のうえ、分かりやすく、誤解を招くことのない内容の情報提供を行っております。
- 商品内容の比較が可能なツールを設置し、リスクとリターンの関係など基本的な構造を含め、より分かりやすく情報提供を行っております。
- また、特に重要な情報については区別し、強調するなどしてお客さまの注意を促すよう工夫しております。

1. 価格変動リスク

各種相場の変動などにより、価格が変動し損をすることがあります。

株式相場 金利水準 為替相場 不動産相場 商品相場 など

商品一覧

株式

ETF(上場投資信託) ETN(無担保流動証券)

優先株

CB (転換社債型新株予約権付社債)

REIT

新株予約権証券

インフラファンド

株式等の取引に係るリスクや手数料

本ページで、株式等とは株式、CB(転換社債型新株予約権付社債)、新株予約権証券、ETF、ETN、REIT、インフラファンド、優先株等を指します。

株式等の取引により損をすることがあります。

債券の取引に係るリスクや手数料

本ページによって説明する債券は、個人向け国債及び円建て・外貨建て債券です。
※本ページ前半で説明する内容は、個人向け国債を除く債券に対する説明であり、個人向け国債はリスク内容が他の債券とは異なります。

債券を償還(満期)前に売却すると損をすることがあります。

比較チャート

1年(日足) 3年(日足) 5年(日足)

比較一覧

ファンド名	三井UFJ信託	野村	三井住友V.A.M
運用会社	三井UFJ信託	野村	三井住友V.A.M
ファンド種類	国内株式	外国債券	外国株式
単位価額(償還日) (単位:円)	8,486円 (+16円) (2021/06/16)	6,084円 (+3円) (2021/06/16)	18,388円 (+118円) (2021/06/16)
純資産	42.05 億円	200.18 億円	6,685.85 億円
分配金	0円 (2021/02/15)	30円 (2021/06/07)	0円 (2021/01/07)
1ヶ月リターン	-0.53 %	+1.14 %	-3.29 %
6ヶ月リターン	+3.99 %	+11.15 %	+12.01 %
1年リターン	-0.04 %	+19.27 %	+47.65 %
3年リターン	-13.32 %	+14.69 %	+78.88 %

□ パンフレット (積立パックプラン)

- FFG証券では投資におけるリスク分散手法として、時間の分散効果に加え、収益源の分散効果を示しながら、銘柄分散効果を視覚的に訴求するため、当社独自の「パッケージモデル」とモデル毎の過去のパフォーマンス実績をパンフレットに掲示するなど、お客さまがより選択しやすい積立投資提案手法を導入しています。

FFG証券 | 積立パックプラン

コクコン分散投資で大きな利益に「今」始める積立投資

FFG証券 積立パックプラン

人生100年時代、将来の夢や目標に 向けた資産づくりを始めませんか?

資産づくり始める前に「お金をためる目的」や「必要なお金」「用意したい目標額」を把握しましょう。

住宅資金 主計住宅資金目標額 4,455.5万円
10年手元金 412.3万円

老後資金 毎月必要な生活費(目標) 37.9万円
2025年～2040年(16年) 11,370万円

教育資金 大学入学までの教育費(目標) 1,149万円
大学入学後の生活費(目標) 2,611万円

FFG証券積立パックプランをご活用ください

FFG証券積立パックプラン(モデル)

下記はモデルプランに準拠したシミュレーション結果です。お客さまの状況に応じて、異なる結果となる可能性があります。

1. 住宅資金(目標額: 4,455.5万円)

2. 老後資金(毎月必要な生活費: 37.9万円)

3. 教育資金(大学入学までの教育費: 1,149万円)

今こそ、積立投資を始めてみませんか?

証券

証券

【利益相反の適切な管理】

原則 3：利益相反の適切な管理

□ 利益相反への対応方針

銀行

証券

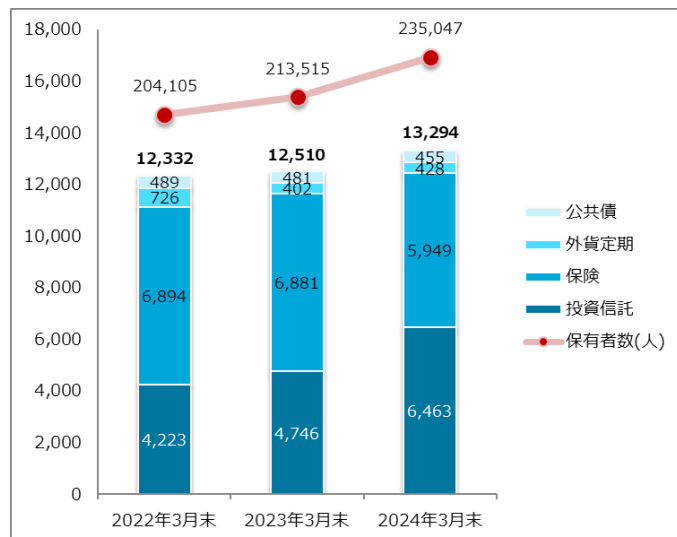
- お客さまに提供する金融商品・サービスは、特定の投資運用会社や保険会社に偏ることなく、社会情勢や金融商品・サービスにかかる手数料の水準も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズに応えられるものを選定します（商品導入時の客観性を確保し、公正・中立な立場で商品の選定を行うため、外部評価機関による商品評価を取得しております）。
- そのため、運用会社等と何らかの取引関係を有する場合（たとえば、顧客向けセミナーの共同開催など）であっても、お客さまの利益に合致したものであることを前提としております。
- 投資信託・保険商品等において、商品の提供会社から販売手数料等の支払を受ける場合がありますが、お客さまの利益と反する販売がないように、業績評価体系を整備し、販売した商品による評価に差異はありません。
- なお、グループ内に、販売商品を供給する会社や販売商品を運用する部門はないため、特定の商品に偏ることなく、お客さまに最も適した商品をご提案いたします。

【預り資産残高の推移】

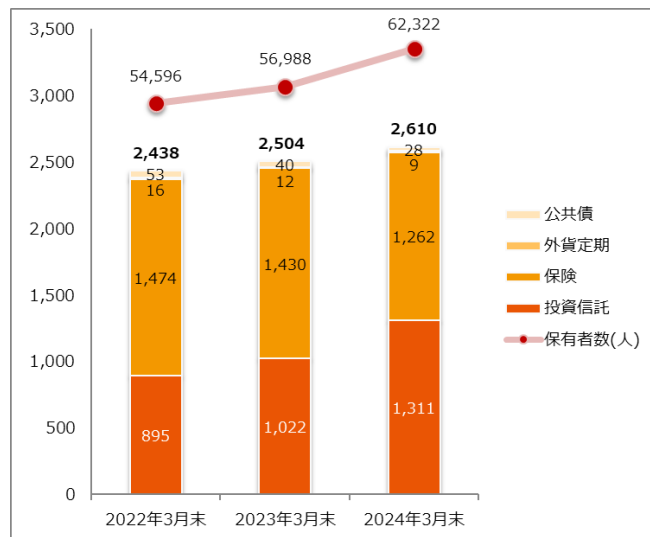
- 商品ご提案にあたっては、お客さまのライフプランや許容できるリスク・運用できる期間などのご意向を十分お尋ねしたうえで、お客さまが期待されるリターンを得ることができるよう、最善のご提案を行います。
- グループ各社にて、より多くのお客さまにご提案を行っており、預金以外の金融商品保有者数は増加しております。

～各資産残高の推移（億円）～

福岡銀行



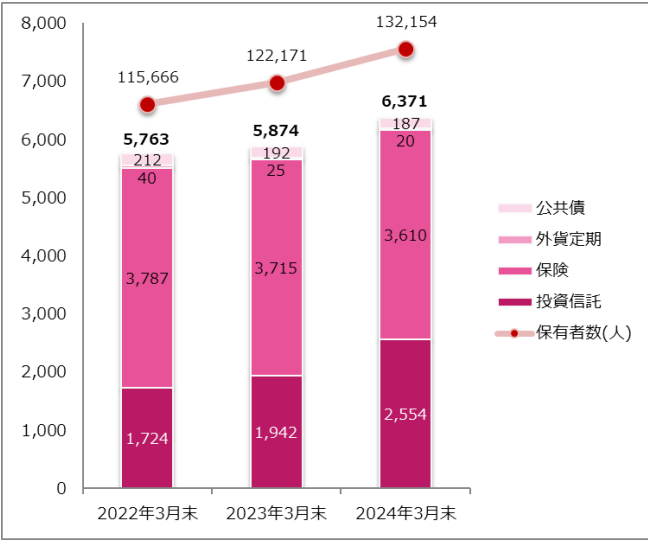
熊本銀行



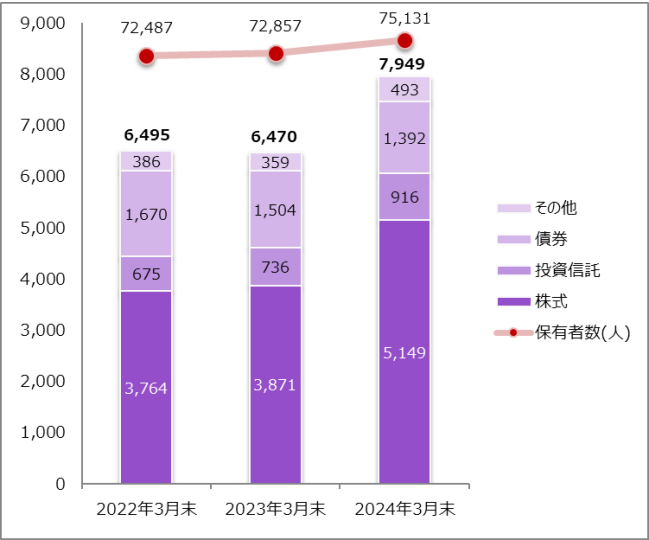
→次ページに続く

～各資産残高の推移（億円）～

十八親和銀行



FFG証券



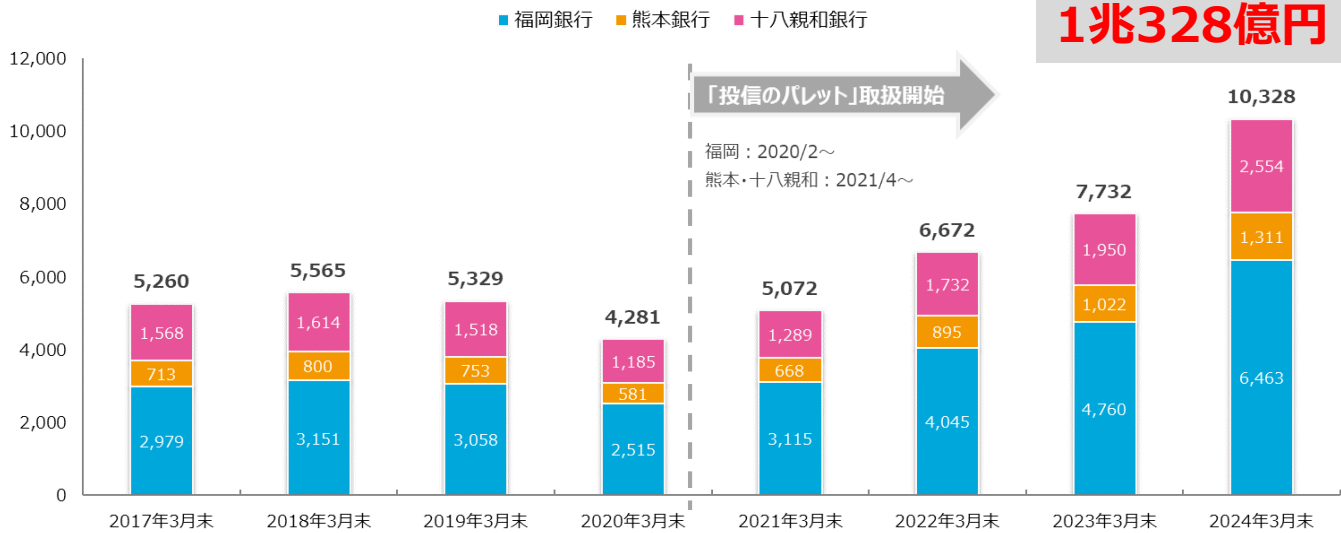
【投資信託残高の推移】

- 預り資産において、私たちが資産形成に資する金融商品としてご案内している投資信託につきましても投信のパレットや積立投資信託を中心に残高は増加しています。

～投資信託残高の推移（億円）～

銀行

（単位：億円）



グループ3行残高
1兆328億円

【投資信託共通KPI】

銀行

証券

- リスク・コストとリターンのバランスがとれた、安定的な運用成果をご享受いただけるよう、お客さまにご提案しております。なお、お客さまが良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者を選ぶ上で比較することのできる3つの指標（以下「共通KPI」）を公表します。

● 共通KPIの内容

① 運用損益別顧客比率
● 基準日時点で投資信託を保有しているお客さまについて、保有投資信託に係る購入時以降の累積の運用損益を算出し、運用損益別にお客さまの比率を示した指標です（数値については小数点第二位を四捨五入して記載）。この指標により、お客さまの運用損益がどの様に分布しているかが分かります。
② 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン
③ 投資信託預り残高上位20銘柄のリスク・リターン
● 設定後5年以上の投資信託の預り残高上位20銘柄について、銘柄毎及び預り残高加重平均のコスト（販売手数料の1/5と信託報酬の合計値）とリターン（過去5年間の基準価額の月次騰落率を年率換算）の関係、リスク（過去5年間の基準価額の月次騰落率のバラツキ）とリターンの関係を示した指標です。
● これらの指標により、中長期的に、金融事業者がどのようなリターン実績を持つ商品をお客さまに多く提供させていただいたかを見ることができます。

● 共通KPIの定義

内容	定義・算出方法
対象	基準日時点で投資信託を保有している個人のお客さま
基準日	2024年3月末を基準日とする
コスト	販売手数料率（消費税込）の1/5（年率換算） + 信託報酬率
リスク	過去5年間の月次リターンの標準偏差（年率換算）
リターン	過去5年間のトータルリターン（年率換算）

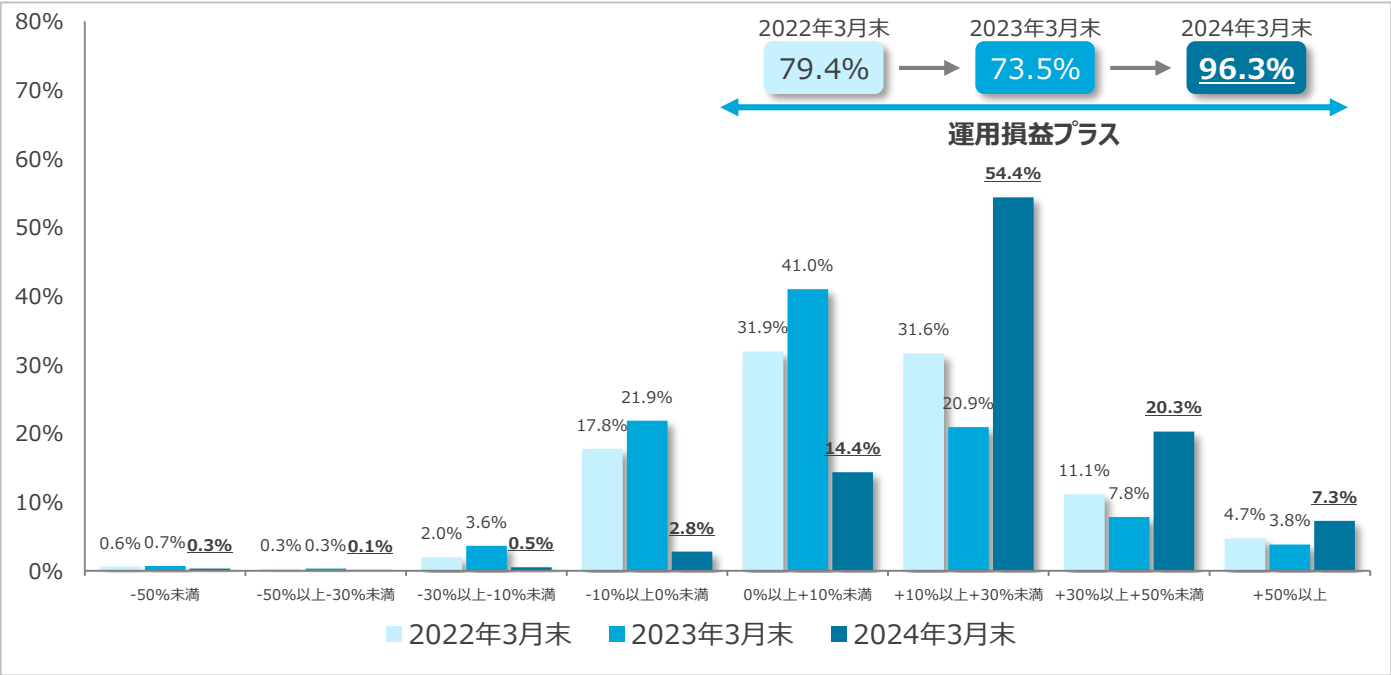
① 運用損益別顧客比率 (2022年3月末、2023年3月末、2024年3月末現在)

- 2023年度は米欧における利上げ幅の縮小観測や新NISA制度開始の影響を受け、株式市場が上昇しました。国内株式・外国株式の商品を中心にパフォーマンスが向上したため、前年に比べ運用損益がプラスのお客さまの割合が増加しました。引き続きお客さまへのフォローを通じ、足元の相場変動を踏まえて、「投信のパレット」を軸にした資産分散・時間分散による長期的な資産形成をご提案してまいります。

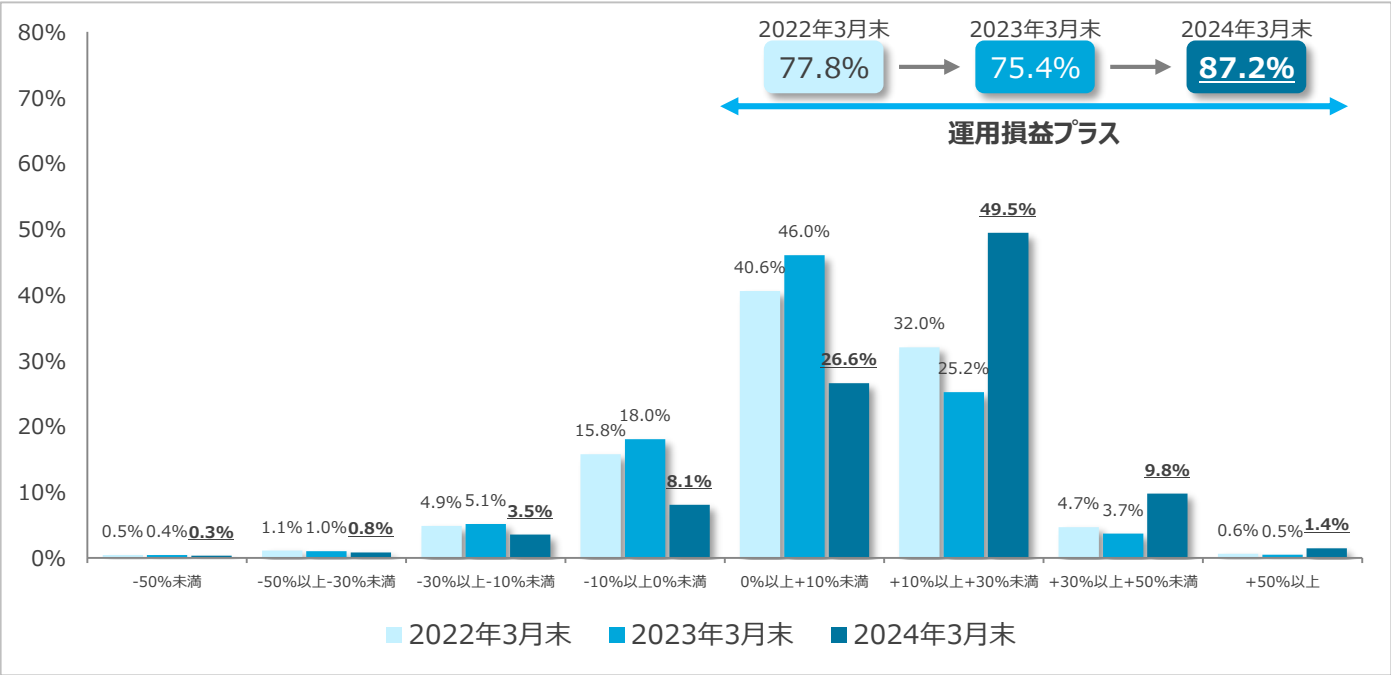
【参考】 実現損益を含む運用損益別顧客比率：この指標は売却や償還により基準日時点で投資信託を保有していないお客さまも含めた運用損益別のお客さまの分布を示したものです。

福岡銀行

① 運用損益別顧客比率

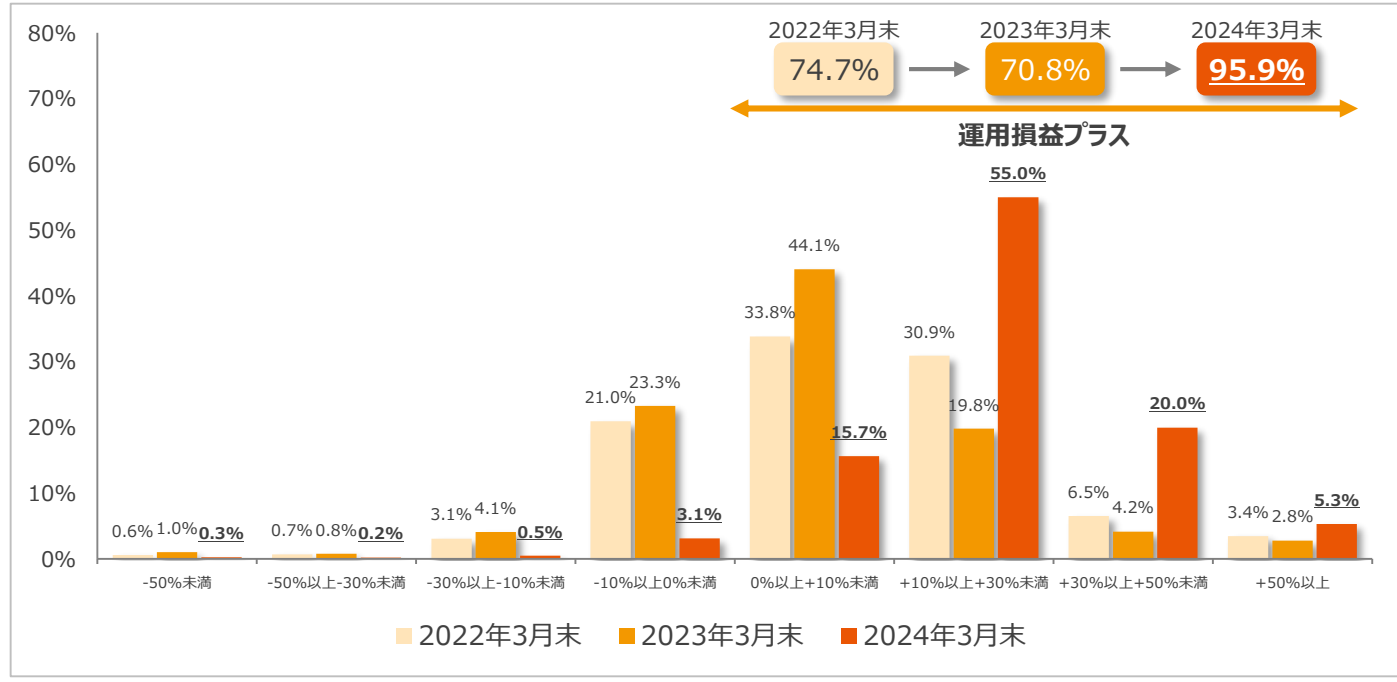


【参考】 実現損益を含む運用損益別顧客比率

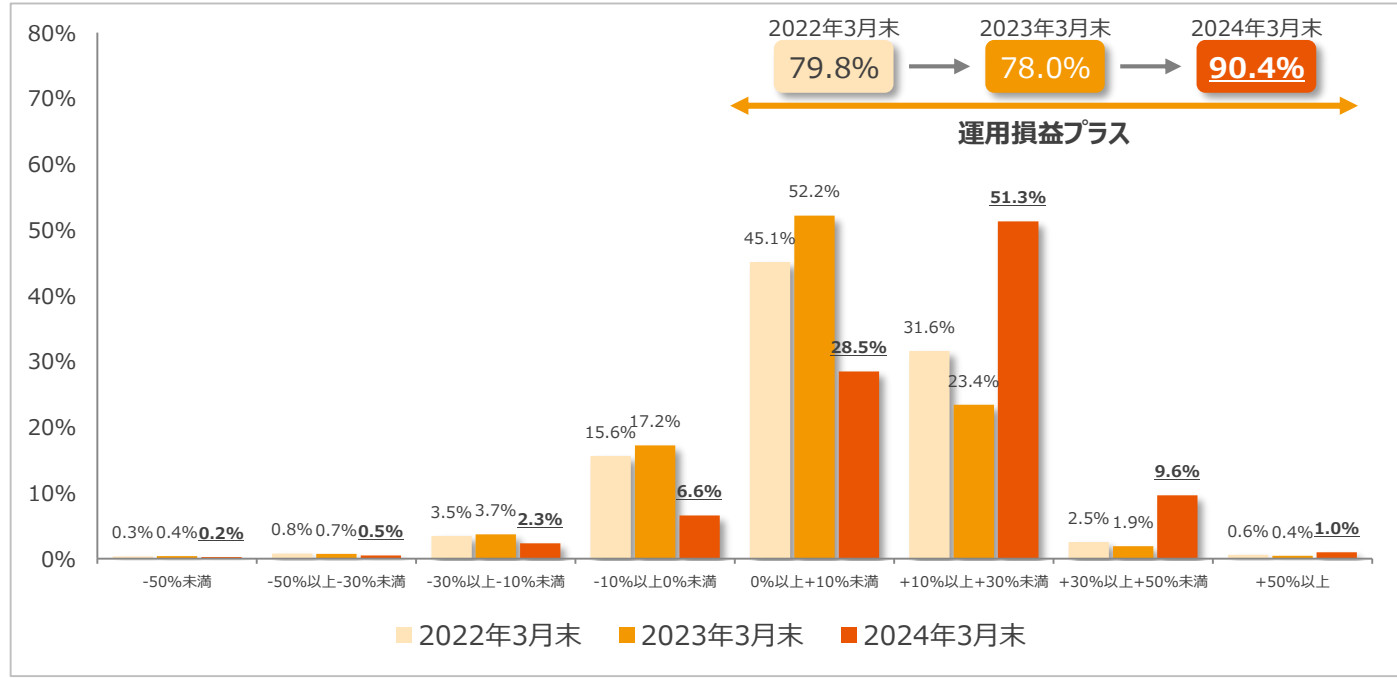


※下線を引いたものが2024年3月末の数値です。

① 運用損益別顧客比率

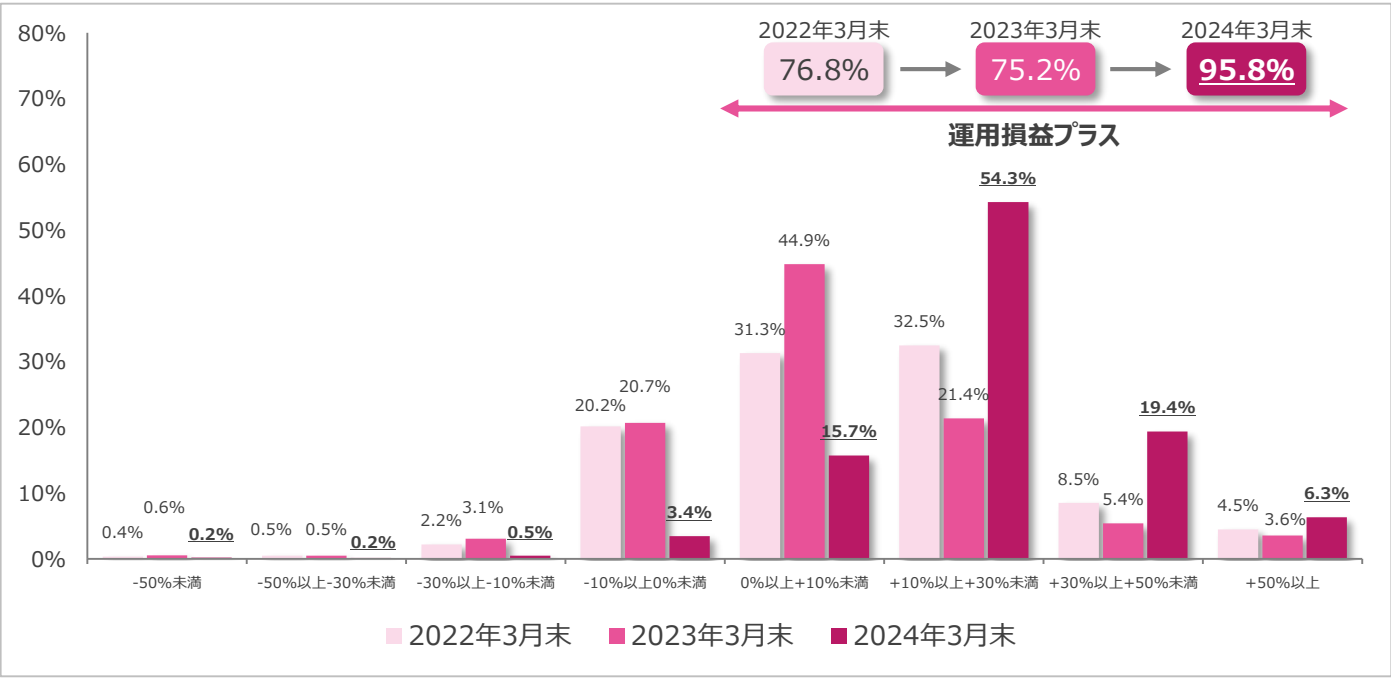


【参考】 実現損益を含む運用損益別顧客比率

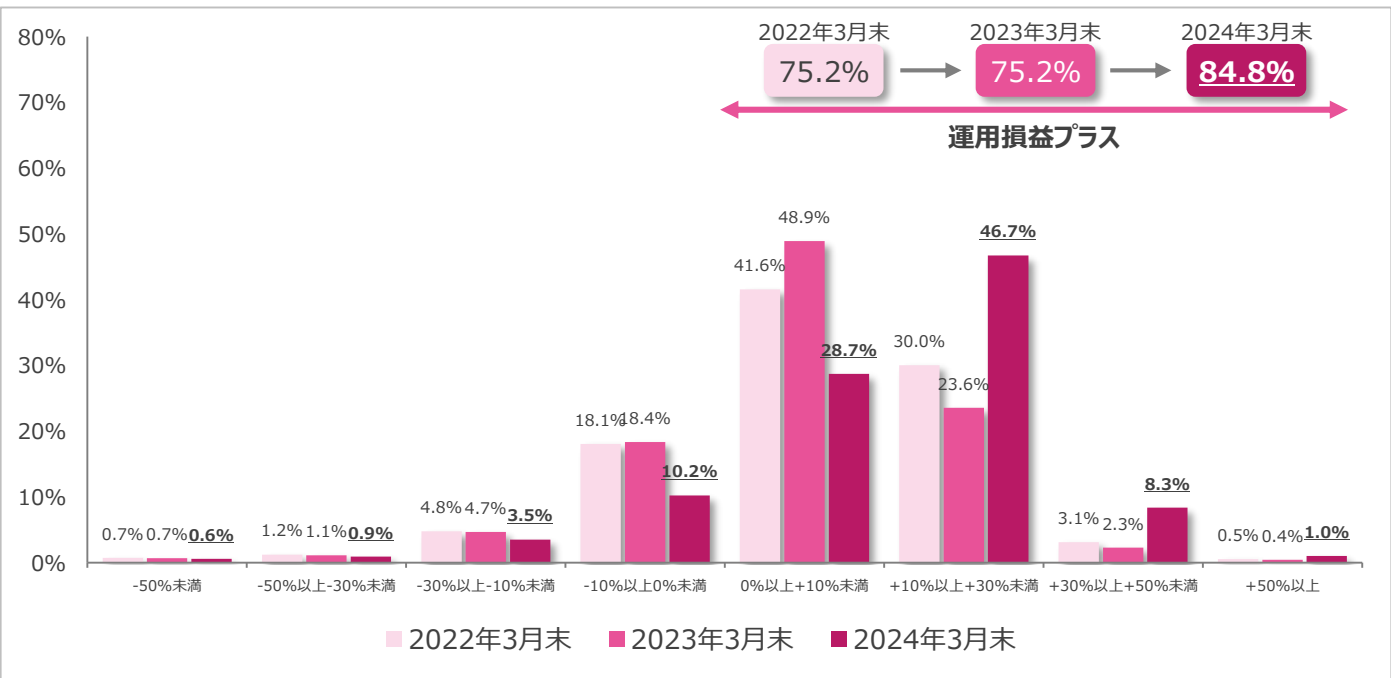


※ 下線を引いたものが2024年3月末の数値です。

① 運用損益別顧客比率

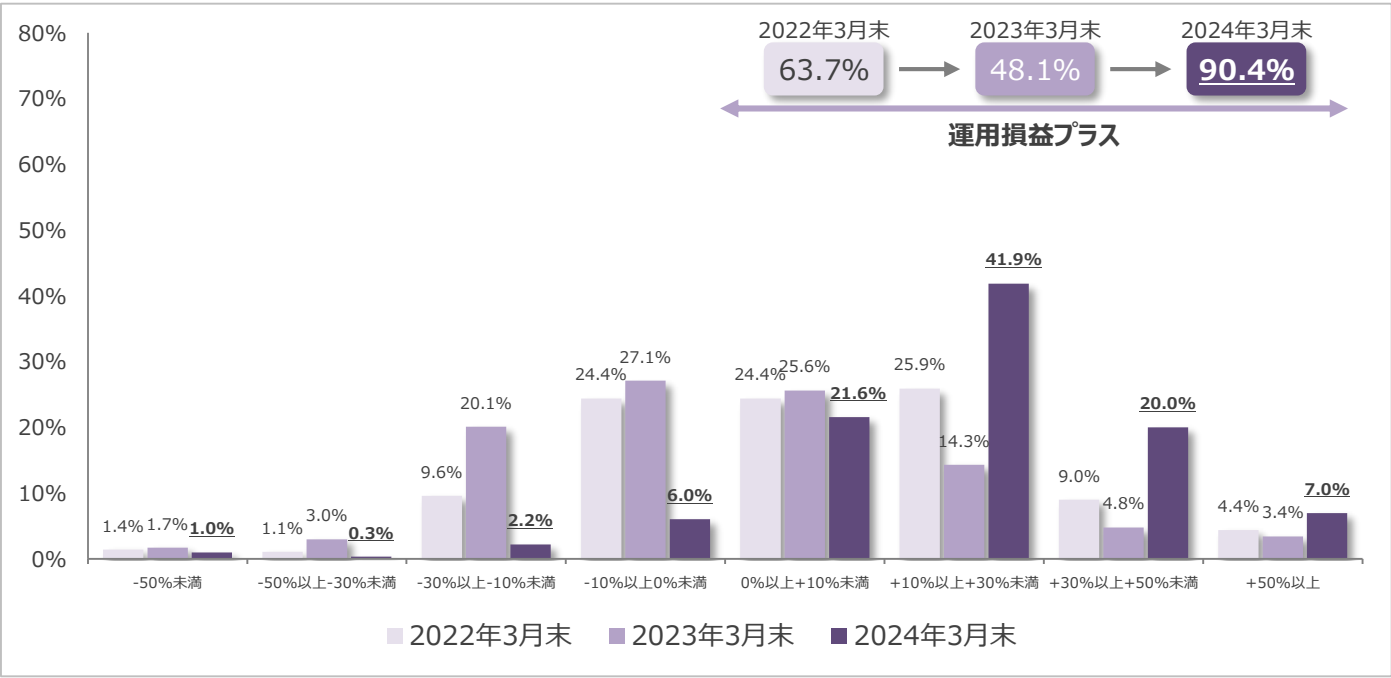


【参考】実現損益を含む運用損益別顧客比率

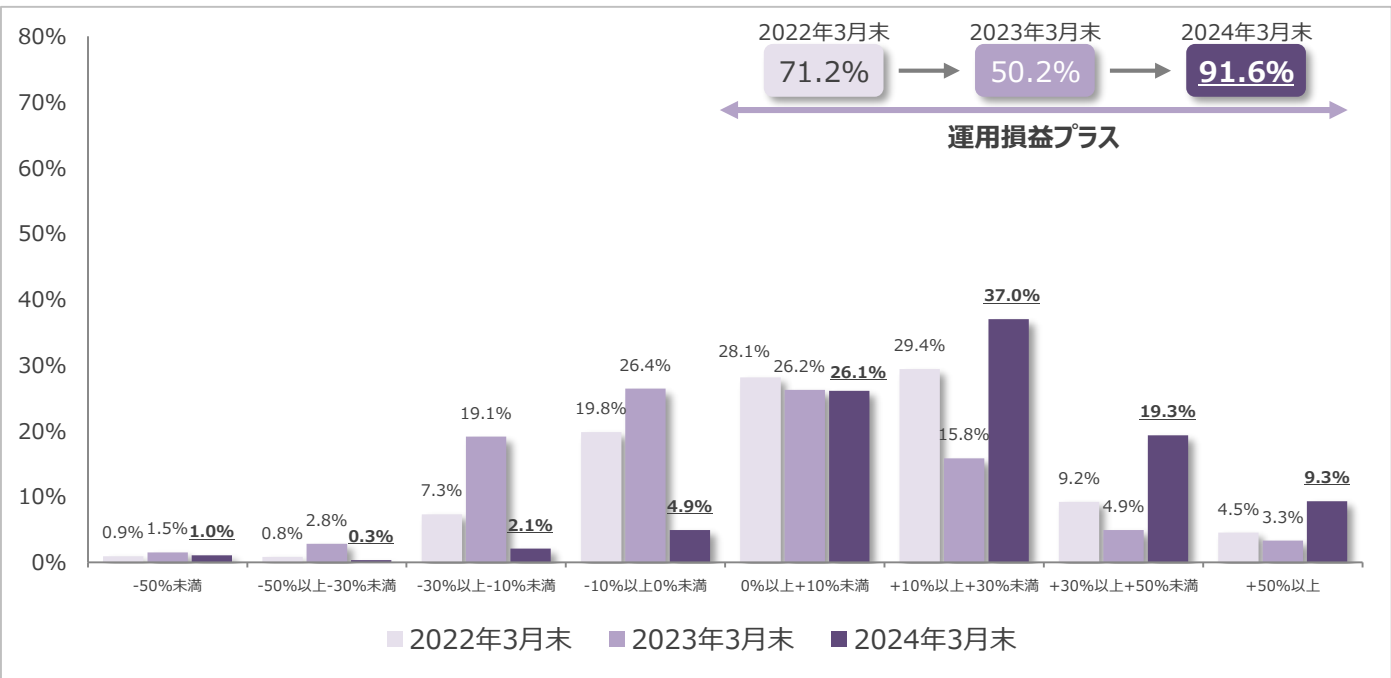


※ 下線を引いたものが2024年3月末の数値です。

① 運用損益別顧客比率



【参考】 実現損益を含む運用損益別顧客比率



※ 下線を引いたものが2024年3月末の数値です。

② 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン

③ 投資信託預り残高上位20銘柄のリスク・リターン

- 本年度は、残高上位20商品のリターン（加重平均ベース）は上昇しました。コストおよびリスクに大きな変化はありません。

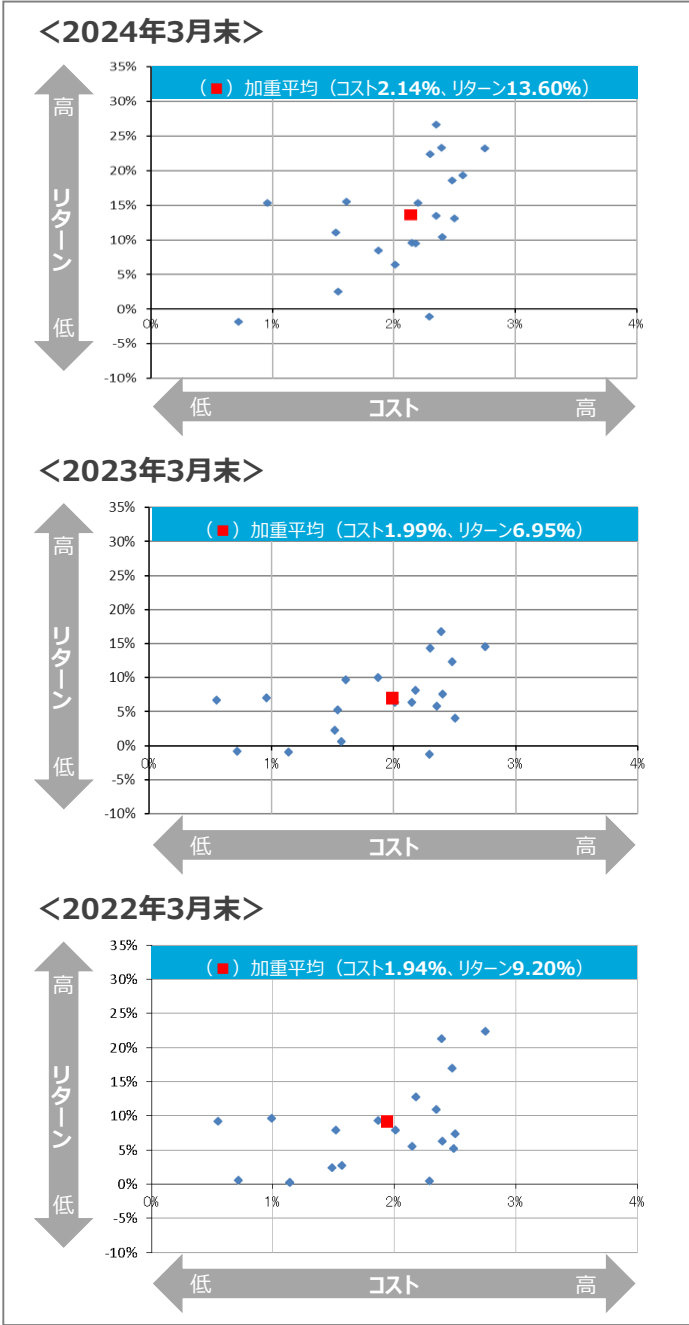
福岡銀行

投資信託預り残高上位20銘柄（2024年3月末現在）

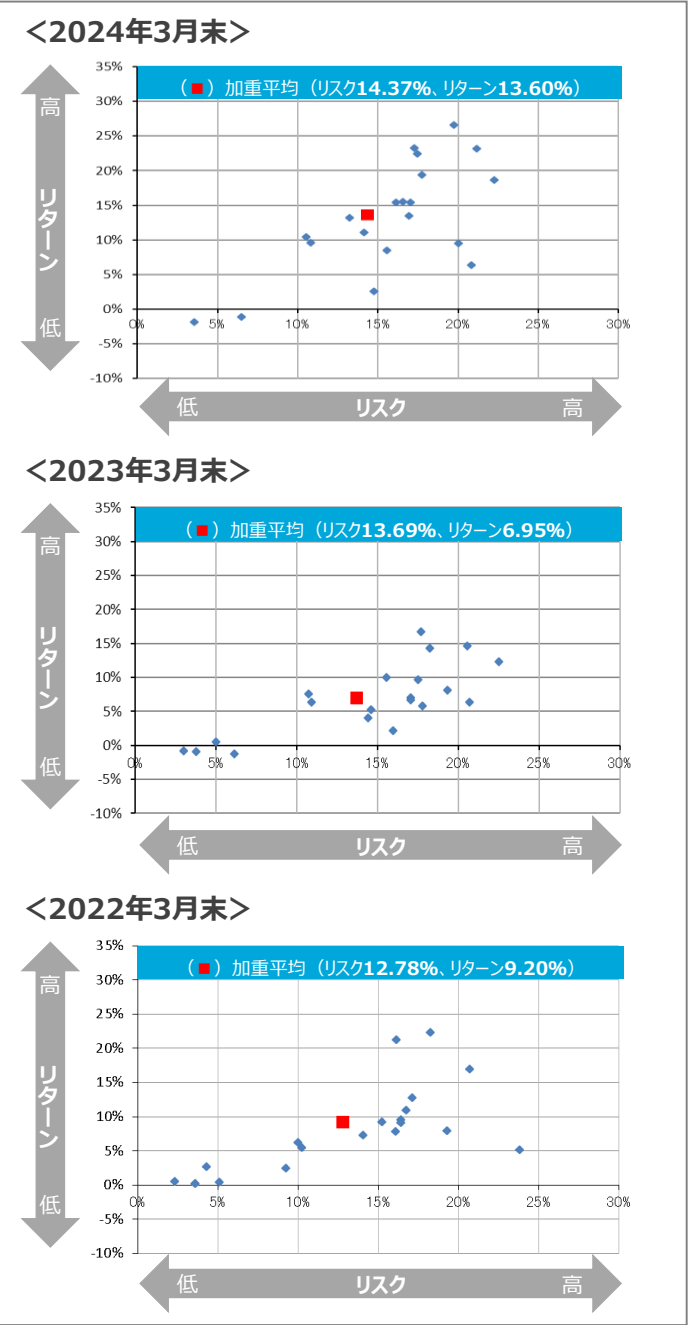
ファンド名称		コスト	リスク	リターン
1	アライアンス・バースタイン・米国成長株投資Bコース	2.39%	17.29%	23.28%
2	野村PIMCO・世界インカム戦略ファンド Aコース	2.29%	6.51%	-1.10%
3	ひふみプラス	1.52%	14.13%	11.06%
4	みずほUSハイイールドオープン（年1回決算型）為替ヘッジなし	2.15%	10.83%	9.58%
5	スパークス・新・国際優良日本株ファンド	2.35%	16.95%	13.45%
6	明治安田日本債券ファンド	0.72%	3.55%	-1.83%
7	netWIN-GSテクノロジー株式ファンドBコース	2.75%	21.15%	23.19%
8	One国内株オープン	2.20%	16.11%	15.38%
9	グローバル・ベスト・ファンド	2.57%	17.75%	19.37%
10	日興キャッシュリッチ・ファンド	2.50%	13.22%	13.16%

ファンド名称		コスト	リスク	リターン
11	フィデリティ・米国優良株・ファンド	2.30%	17.46%	22.44%
12	ストックインデックスファンド225	0.96%	17.02%	15.39%
13	ロボット・テクノロジー関連株ファンド	2.48%	22.23%	18.63%
14	ビクト・グローバル・インカム株式ファンド（毎月分配型）	1.87%	15.57%	8.52%
15	JーREITリサーチ・オープン（毎月決算型）	1.54%	14.76%	2.54%
16	セゾン資産形成の達人ファンド	1.61%	16.54%	15.53%
17	ゴールドマン・サックス米国REITファンドBコース	2.01%	20.83%	6.40%
18	タイワ・グローバルREIT・オープン（毎月分配型）	2.18%	20.01%	9.47%
19	米国NASDAQ100オープン（Bコース）	2.35%	19.72%	26.63%
20	フィデリティ・USハイイールド（毎月決算／為替ヘッジ無）B	2.40%	10.54%	10.46%
残高加重平均値（●）		2.14%	14.37%	13.60%

② 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン



③ 投資信託預り残高上位20銘柄のリスク・リターン

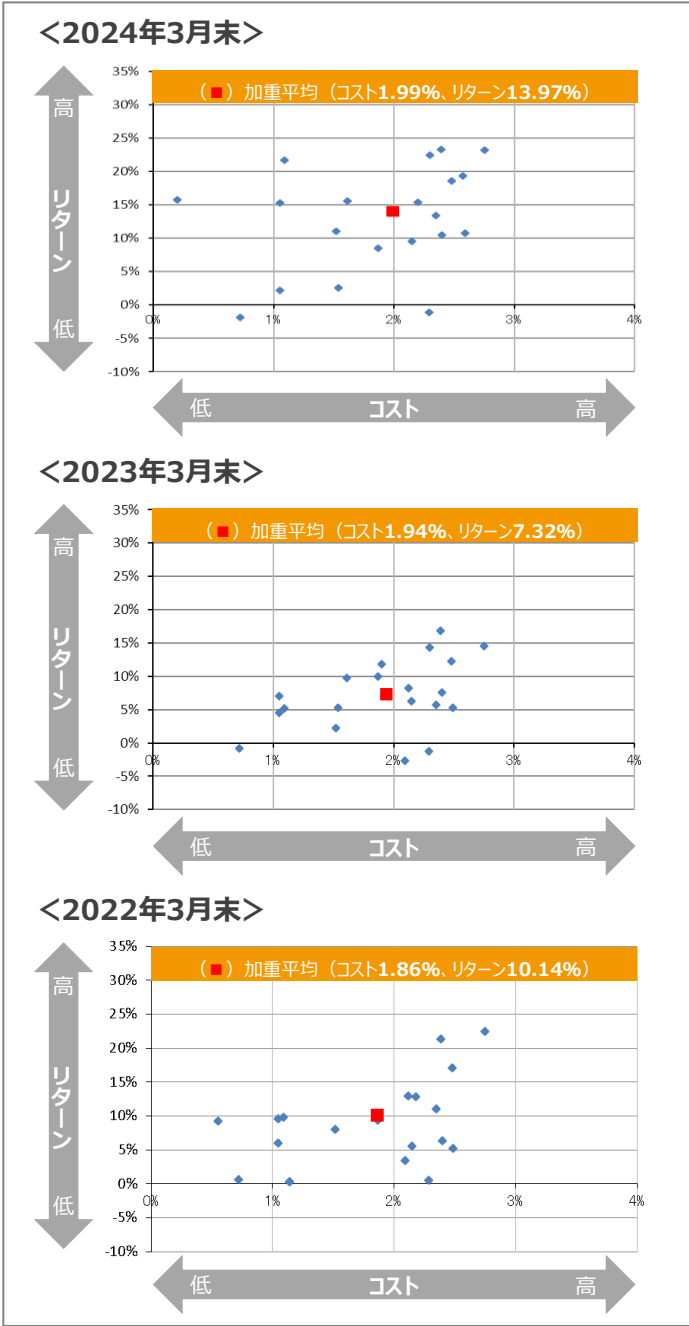


投資信託預り残高上位20銘柄（2024年3月末現在）

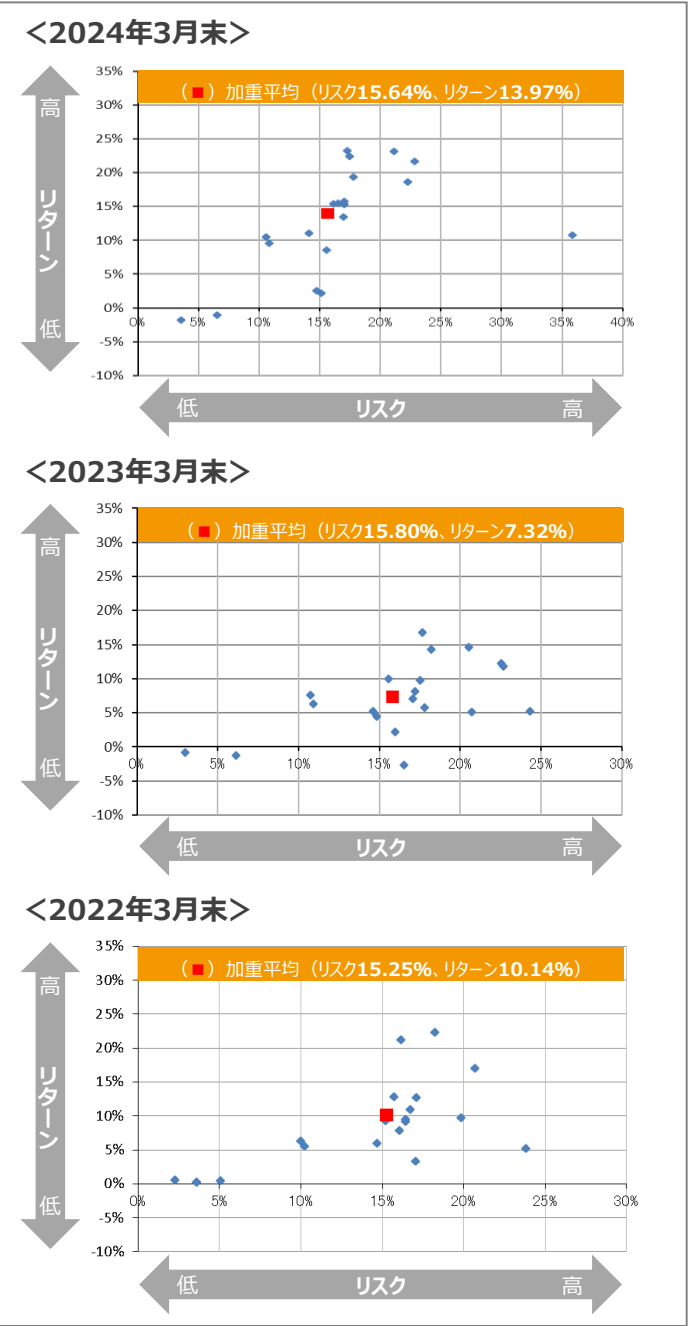
	ファンド名称	コスト	リスク	リターン
1	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投資Bコース	2.39%	17.29%	23.28%
2	野村PIMCO・世界インカム戦略ファンド Aコース	2.29%	6.51%	-1.10%
3	ひふみプラス	1.52%	14.13%	11.06%
4	スバークス・新・国際優良日本株ファンド	2.15%	16.95%	13.45%
5	トヨタ自動車／トヨタグループ株式ファンド	2.35%	22.80%	21.66%
6	みずほUSハイイールドオープン（年1回決算型）為替ヘッジなし	0.72%	10.83%	9.58%
7	ロボット・テクノロジー関連株ファンド	2.75%	22.23%	18.63%
8	netWIN GSテクノロジー株式ファンドBコース	2.20%	21.15%	23.19%
9	One国内株オープン	2.57%	16.11%	15.38%
10	MHAM株式インデックスファンド2 2 5 分配金再投資	2.50%	17.01%	15.33%

	ファンド名称	コスト	リスク	リターン
11	明治安田日本債券ファンド	0.72%	3.55%	-1.83%
12	グローバル・ベスト・ファンド	2.57%	17.75%	19.37%
13	フィリディ・米国優良株・ファンド	2.30%	17.46%	22.44%
14	JーREIT・リサーチ・オープン（毎月決算型）	1.54%	14.76%	2.54%
15	セゾン資産形成の達人ファンド	1.61%	16.54%	15.53%
16	つみたて日本株式（日経平均）	0.20%	17.02%	15.75%
17	ビクター・グローバル・インカム株式ファンド（毎月分配型）	1.87%	15.57%	8.52%
18	グローバル・フィンテック株式ファンド（年2回決算型）	2.59%	35.87%	10.81%
19	MHAM JーREITインデックスファンド（毎月決算型）受取	1.05%	15.12%	2.16%
20	フィリディ・USハイイールド（毎月決算／為替ヘッジ無）B	2.40%	10.54%	10.46%
	残高加重平均値(■)	1.99%	15.64%	13.97%

② 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン



③ 投資信託預り残高上位20銘柄のリスク・リターン

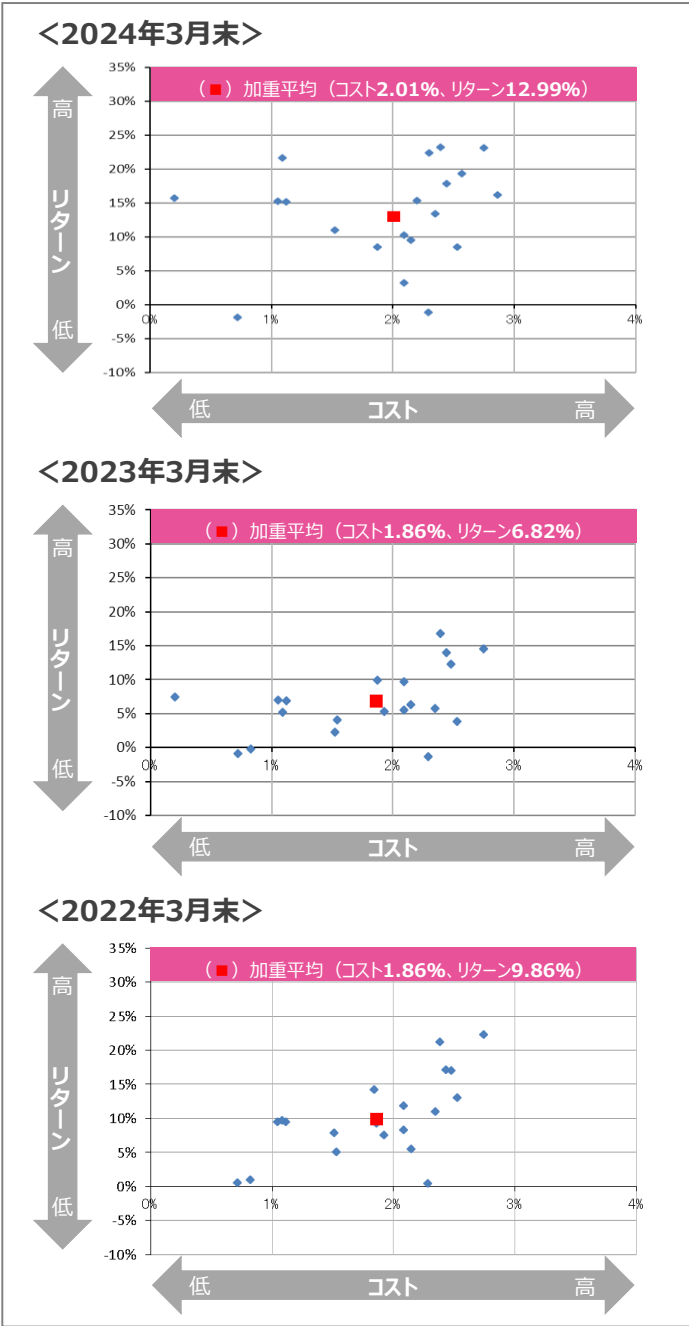


投資信託預り残高上位20銘柄（2024年3月末現在）

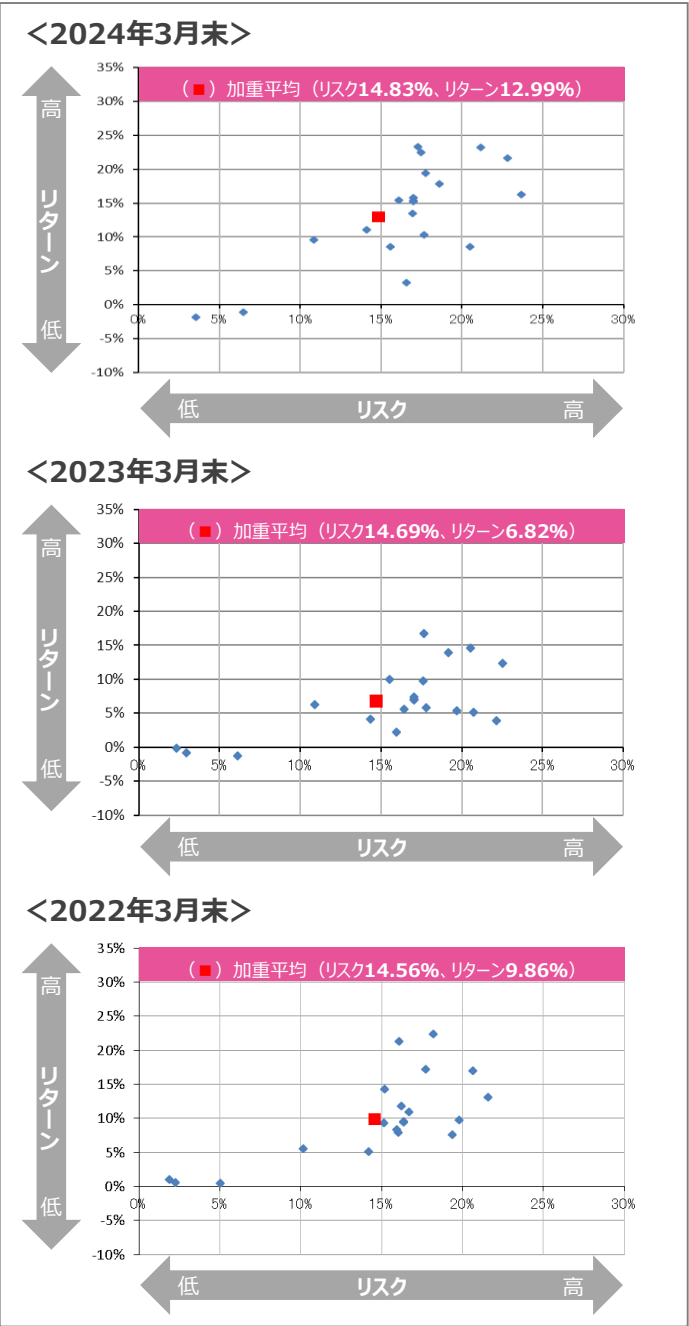
	ファンド名称	コスト	リスク	リターン
1	アライアンス・バースタイン・米国成長株投資Bコース	2.39%	17.29%	23.28%
2	野村P I M C O・世界インカム戦略ファンドAコース	2.29%	6.51%	-1.10%
3	スパークス・新・国際優良日本株ファンド	2.35%	16.95%	13.45%
4	ひふみプラス	1.52%	14.13%	11.06%
5	みずほUSハイイールドオープン（年1回決算型）為替ヘッジなし	2.15%	10.83%	9.58%
6	明治安田日本債券ファンド	0.72%	3.55%	-1.83%
7	M H A M株式インデックスファンド2 2 5 一般コース	1.05%	17.01%	15.33%
8	ビクテ・グローバル・インカム株式ファンド（毎月分配型）	1.87%	15.57%	8.52%
9	グローバル・ベスト・ファンド	2.57%	17.75%	19.37%
10	O n e 国内株オープン	2.20%	16.11%	15.38%

	ファンド名称	コスト	リスク	リターン
11	ワールド・リート・セレクション（米国）（愛称：十二絵巻）	2.09%	17.65%	10.30%
12	グローバル・セキュリティ株式ファンド（3ヵ月決算型）	2.44%	18.60%	17.85%
13	つみたて日本株式（日経平均）	0.20%	17.02%	15.75%
14	成長応援日本株ファンド	2.53%	20.48%	8.54%
15	n e t W I N G Sテクノロジー株式ファンドBコース	2.75%	21.15%	23.19%
16	H S B Cインドオープン一般コース	2.86%	23.67%	16.23%
17	トヨタグループ株式ファンド	1.09%	22.80%	21.66%
18	株式インデックス2 2 5	1.12%	17.00%	15.22%
19	フィデリティ・米国優良株・ファンド	2.30%	17.46%	22.44%
20	ワールド・リート・セレクション（アジア）	2.09%	16.57%	3.23%
残高加重平均値（■）		2.01%	14.83%	12.99%

② 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン



③ 投資信託預り残高上位20銘柄のリスク・リターン

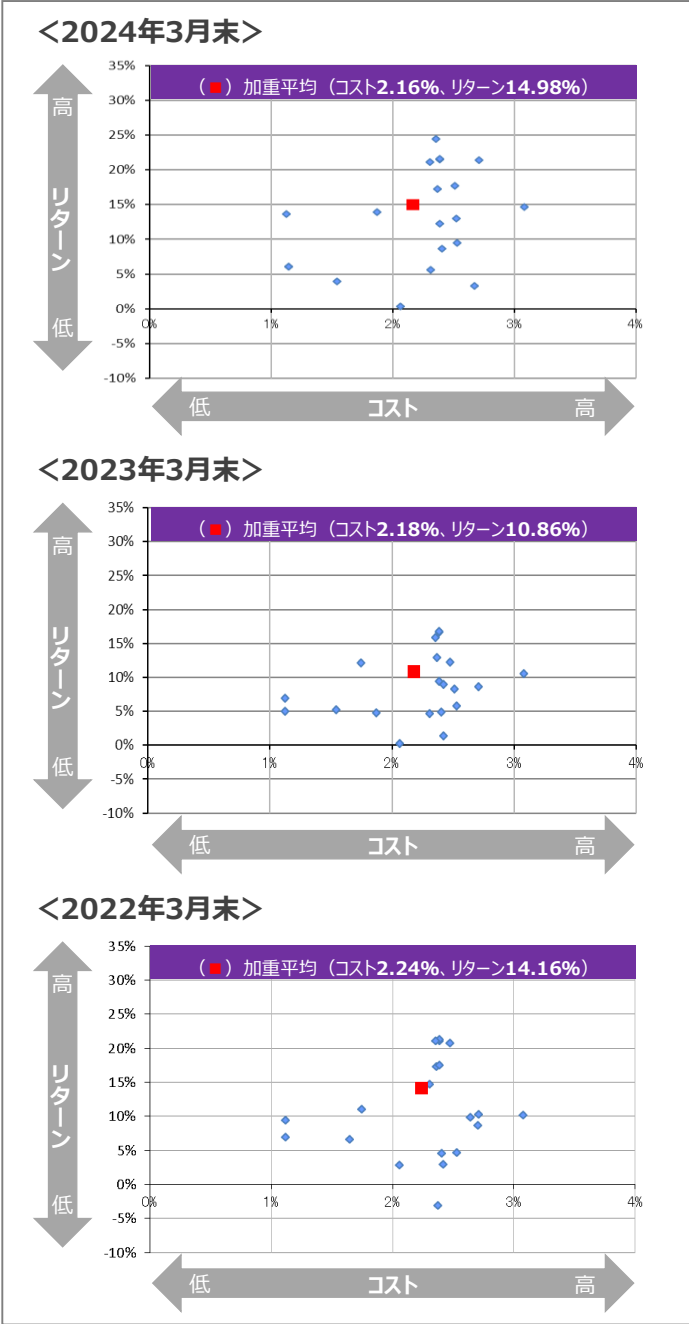


投資信託預り残高上位20銘柄（2024年3月末現在）

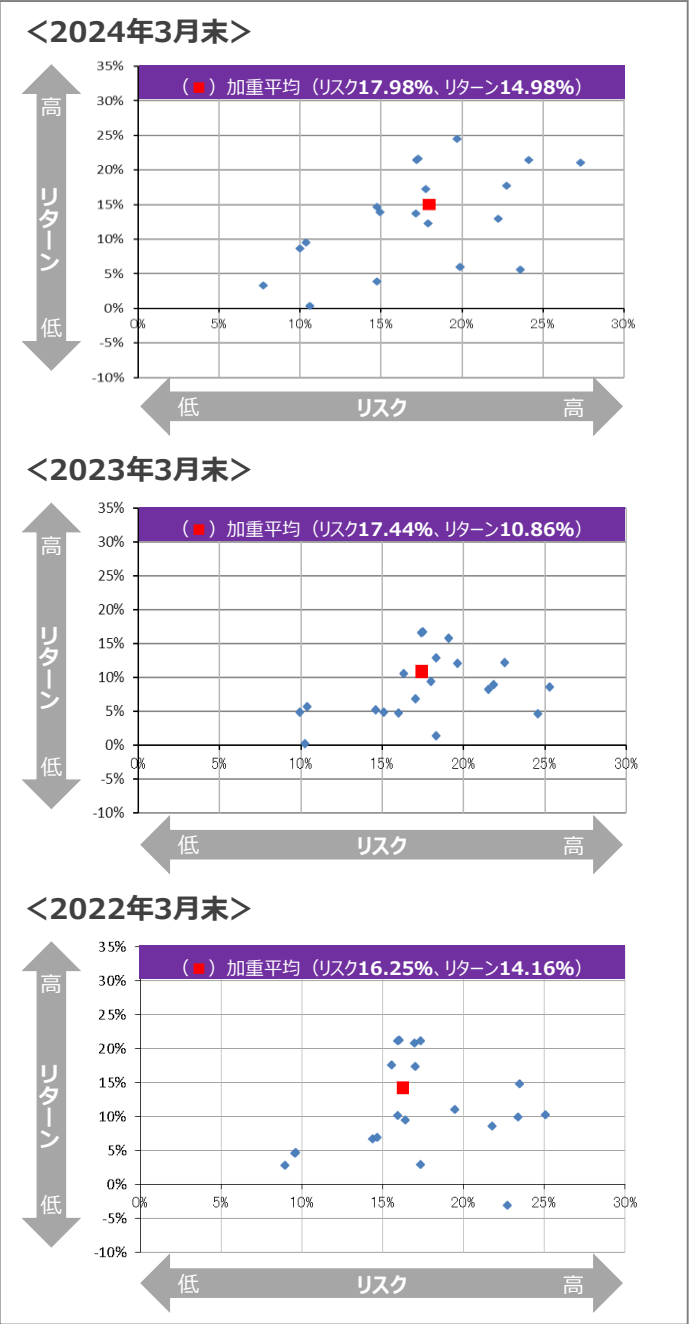
	ファンド名称	コスト	リスク	リターン
1	アライアンス・バースタイン・米国成長株投信 Dコース	2.39%	17.18%	
2	Jー R E I T・リサーチ・オープン（毎月決算型）	1.54%	14.75%	
3	次世代通信関連 世界株式戦略ファンド	2.51%	22.77%	
4	高成長インド・中型株式ファンド	2.71%	24.10%	
5	好配当ジャパン・オープン	1.87%	14.92%	
6	株式インテックス 225	1.12%	17.14%	
7	ベリール・キフォード世界長期成長株ファンド	2.30%	27.34%	
8	M H A M新興成長株オープン	2.31%	23.59%	
9	世界スタートアップ&イノベーション株式ファンド	2.52%	22.25%	
10	アライアンス・バースタイン・米国成長株投信 Bコース	2.39%	17.28%	

	ファンド名称	コスト	リスク	リターン
11	グローバル3倍3分法ファンド（隔月分配型）	1.14%	19.86%	6.04%
12	グローバル3倍3分法ファンド（1年決算型）	1.14%	19.89%	6.02%
13	米国N A S D A Qオープン Bコース	2.35%	19.67%	24.48%
14	アライアンス・バースタイン・米国成長株投信 Cコース	2.39%	17.89%	12.27%
15	A Bグローバル・グロース・オポチュニティーズ（年2回決算型）	2.37%	17.75%	17.21%
16	野村高利回り社債オープン（毎月分配型）	2.53%	10.36%	9.52%
17	J P Mベスト・インカム（毎月決算型）	2.06%	10.59%	0.32%
18	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	3.08%	14.72%	14.70%
19	野村インド債券ファンド（毎月分配型）	2.40%	9.98%	8.67%
20	ダブル・ブレイン	2.67%	7.74%	3.33%
残高加重平均値（■）		2.16%	17.98%	14.98%

② 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン



③ 投資信託預り残高上位20銘柄のリスク・リターン



【外貨建保険共通KPI】

銀行

- コストとリターンのバランスがとれた、安定的な運用成果をご享受いただけるようお客さまに提案しております。
なお、お客さまが良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者を選ぶ上で比較することのできる2つの指標（以下「共通KPI」）を公表します。

共通KPIの内容

- ① **運用評価別顧客比率**

基準日時点で外貨建一時払保険商品を保有しているお客さまについて、契約ごとの評価損益を算出し、運用評価別にお客さまの比率を示した指標です（数値については小数点第二位を四捨五入して記載）。この指標により、お客さまの運用評価がどのように分布しているかが分かります（※）。
- ② **銘柄別コスト・リターン**

保険契約開始から5年以上で残高（基準日時点の解約返戻金額＋基準日時点の既支払金額の合計額）の上位20銘柄について、銘柄毎及び基準日時点の加重平均のコストとリターンの関係を示した指標です。これらの指標により、長期的に、金融事業者がどのようなリターン実績を持つ商品をお客さまに多く提供させていただいたかを見ることができます。

共通KPIの定義

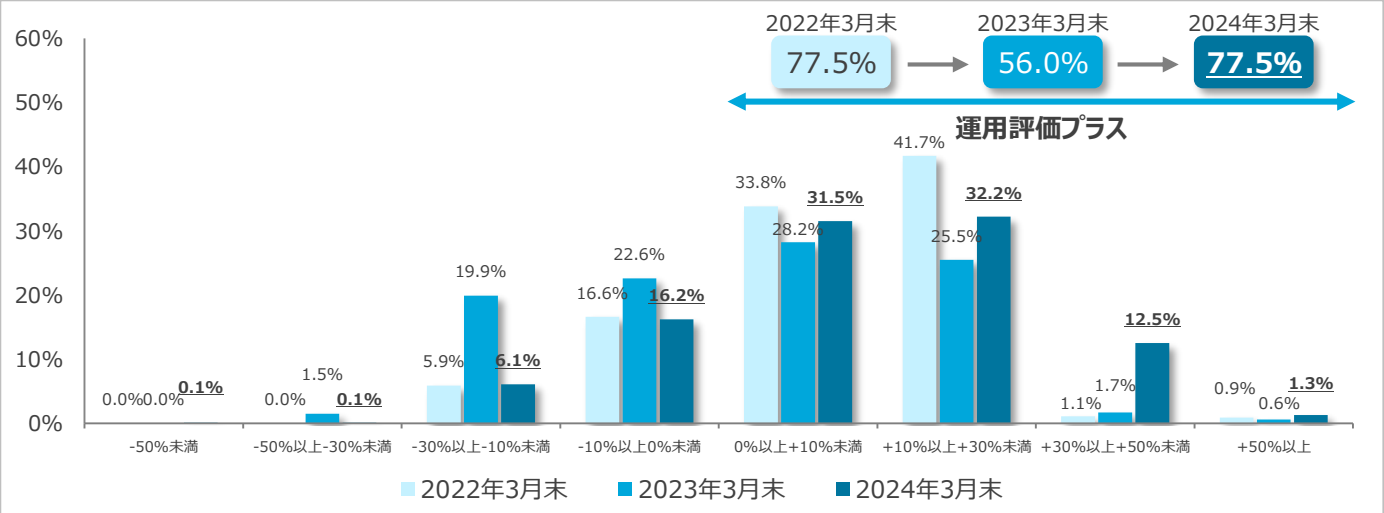
内容	定義・算出方法
対象	基準日時点で外貨建一時払保険商品を保有しているお客さま
基準日	2024年3月末を基準日とする
コスト	①各契約のコスト率について、保険会社が支払う代理店手数料のうち、新契約手数料率を基準日までの契約期間で除したものと年間の継続手数料率を使用し算出 なお、手数料率は、保険会社における当該銘柄の保有全契約のうち、保険契約開始から5年以上経過した契約（基準日時点で有効のもの）を対象に、当該銘柄を組成する保険会社にて算出される、各契約に適用されている新契約手数料率及び継続手数料率を各契約の契約時点の一時払保険料（円換算）で加重平均した値を使用 ②各契約のコスト率を、各契約の契約時点の一時払保険料で加重平均
リターン	①各契約のリターン率について、 $(\text{基準日時点の解約返戻金額} + \text{同 既支払金額}) \div (\text{契約時点の一時払保険料}) - 1$ を年率換算 ②各契約のリターン率を、各契約の契約時点の一時払保険料で加重平均

- ✓ 外貨建保険は、保障と運用を兼ねており、満期や死亡の際には保険金が支払われます。解約時には解約返戻金が支払われますが、保険商品は長期保有を前提としており、特に、契約後の早い段階に解約した場合に受け取る解約返戻金は、一定額の解約控除等により、一時払保険料を下回る場合があります。
- ✓ 解約返戻金は基準日時点の為替レートで円貨換算しており、満期まで保有した場合や、外貨で受け取る場合の評価とは異なります。

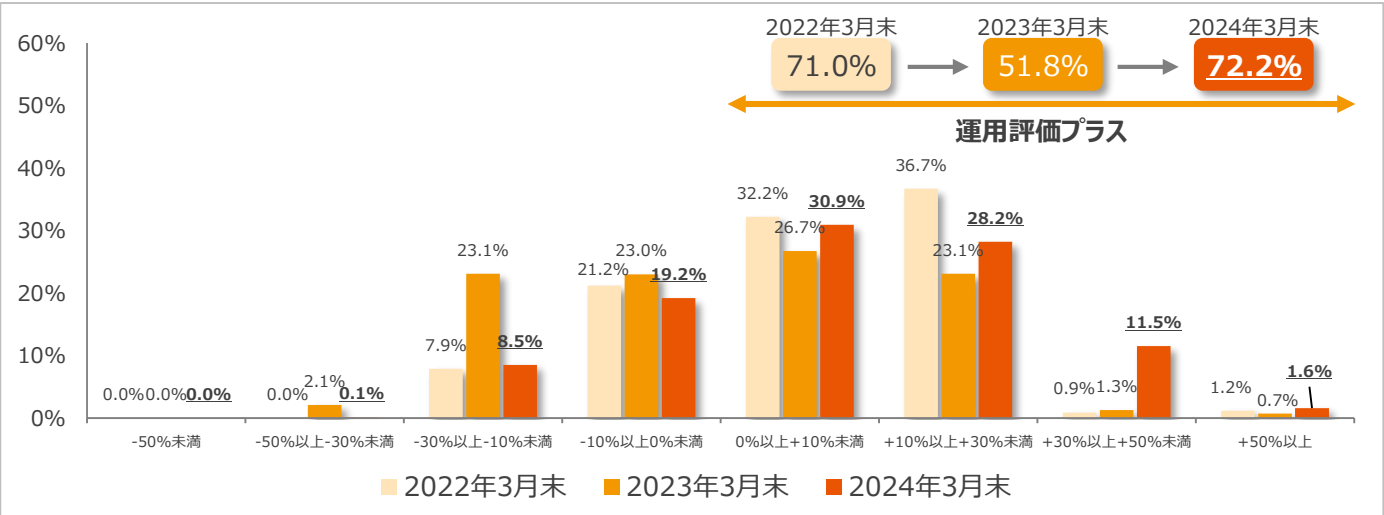
① 運用評価別顧客比率（2022年3月末、2033年3月末、2024年3月末現在）

- 2023年度は、為替相場が円安に推移したことを受け、前年に比べ運用損益がプラスのお客さまの割合が増加しました。

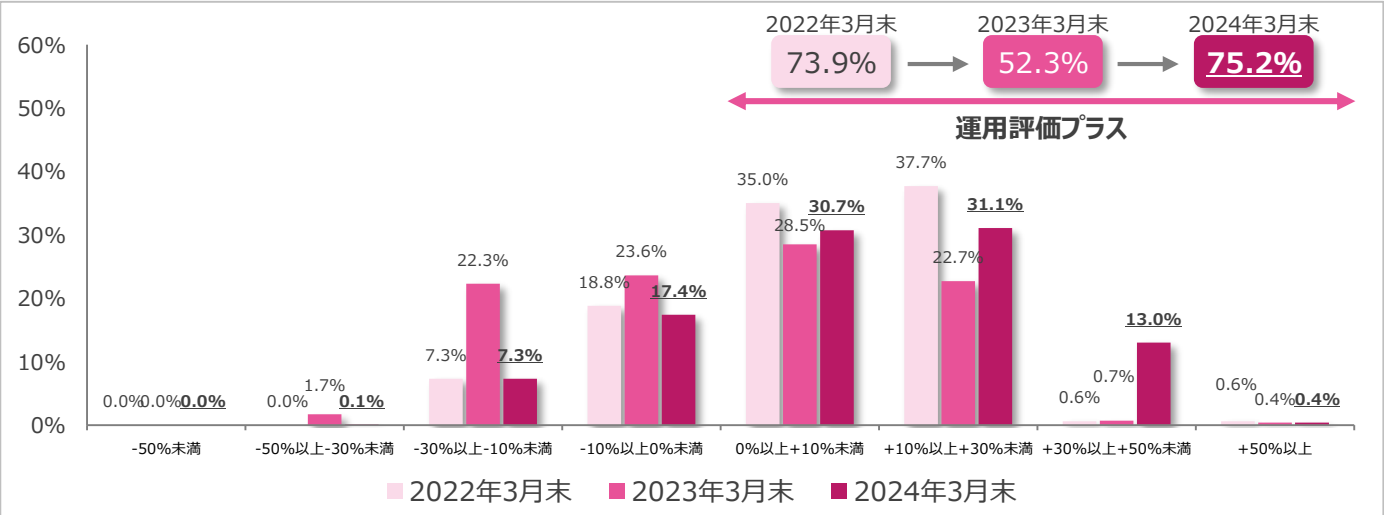
福岡銀行



熊本銀行



十八親和銀行



② 銘柄別コスト・リターン

- 2023年度は、為替相場が円安に推移したことを受け、残高上位20商品のリターン（加重平均ベース）は上昇しました。また、保有期間が長期のご契約が増えたことによりコストは減少しました。

福岡銀行

外貨建保険の残高上位20銘柄

<2024年3月末>

	銘柄名	コスト	リターン
1	プレミアシェーブ（外貨建）	0.71%	3.24%
2	やさしさ、つなぐ	0.52%	0.27%
3	プレミアプレゼント	0.82%	3.81%
4	ふるはーとJロードグローバル	0.87%	4.19%
5	しあわせ、ずっと	0.68%	1.35%
6	ファイブ・ステップUS	0.46%	4.61%
7	夢のプレゼント	0.60%	4.94%
8	ロングドリームGOLD	0.86%	1.43%
9	プレミアジャンプ	0.83%	1.22%
10	プレミアカレンシー・プラス2	0.80%	3.49%
11	未来につなげる終身保険	1.15%	3.25%
12	ロングドリームGOLD2	1.02%	6.63%
13	到達力V3	1.21%	0.69%
14	生ブレワールド4	0.87%	1.26%
15	サニーガーデンEX	1.06%	5.23%
16	外貨建エブリディプラス	0.87%	4.48%
17	えがお、ひろがる	0.83%	1.08%
18	プレミアストーリー2	0.71%	2.86%
19	ピー ウィズ ユー プラス	1.12%	-0.27%
20	My年金外貨	0.43%	6.59%
	残高加重平均値(■)	0.74%	3.00%

<2023年3月末>

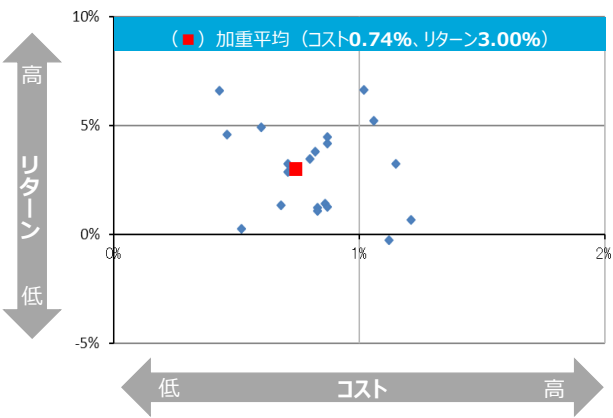
	銘柄名	コスト	リターン
1	プレミアシェーブ（外貨建）	0.79%	1.05%
2	エブリディプラス	1.29%	1.41%
3	しあわせ、ずっと	0.86%	0.84%
4	やさしさ、つなぐ	0.60%	-1.11%
5	ふるはーとJロードグローバル	0.98%	2.30%
6	ロングドリームGOLD	0.80%	1.24%
7	ファイブ・ステップUS	0.46%	3.25%
8	プレミアジャンプ	0.91%	-0.03%
9	プレミアプレゼント	0.92%	1.48%
10	到達力V3	1.36%	-1.37%
11	未来につなげる終身保険	1.24%	0.75%
12	夢のプレゼント	0.62%	1.52%
13	えがお、ひろがる	1.04%	-0.15%
14	プレミアカレンシー・プラス2	0.99%	1.51%
15	プレミアジャンプ・年金（外貨建）	0.98%	0.32%
16	プレミアジャンプ3・年金（外貨建）	1.33%	0.14%
17	デュアルドリーム	0.91%	0.27%
18	アテナ	0.23%	2.79%
19	三大陸	0.38%	0.67%
20	ピクトリーショット	0.62%	3.08%
	残高加重平均値(■)	0.93%	1.11%

<2022年3月末>

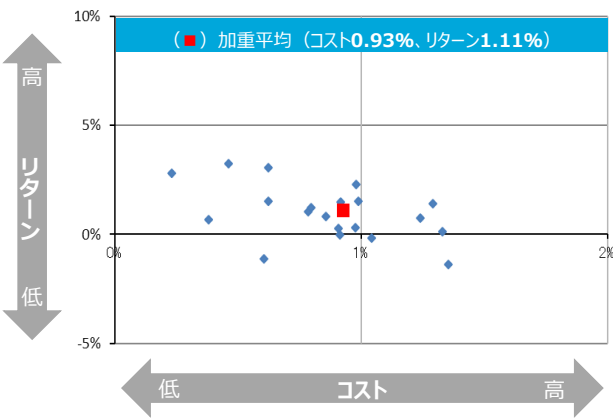
	銘柄名	コスト	リターン
1	プレミアシェーブ（外貨建）	0.83%	1.55%
2	プレミアジャンプ	1.04%	0.15%
3	ファイブ・ステップUS	0.55%	2.26%
4	しあわせ、ずっと	0.96%	1.27%
5	やさしさ、つなぐ	0.63%	0.05%
6	ロングドリームGOLD	0.87%	1.98%
7	プレミアジャンプ・年金（外貨建）	1.13%	0.28%
8	えがお、ひろがる	1.20%	0.44%
9	未来につなげる終身保険	1.33%	1.89%
10	アテナ	0.24%	3.19%
11	三大陸	0.41%	0.59%
12	到達力V3	1.06%	-0.05%
13	プレミアカレンシー・プラス	0.66%	2.32%
14	シリウスデュアル	0.02%	2.83%
15	ピーウィズユー	1.01%	0.78%
16	アップサイドプラス	1.30%	1.72%
17	みらい、そでてる	0.43%	0.71%
18	シリウスプラス	0.02%	2.62%
19	ピー ウィズ ユー プラス	1.01%	2.31%
20	ライフロング・セレクトPG	0.52%	3.81%
	残高加重平均値(■)	0.83%	1.34%

上位20銘柄のコスト・リターン

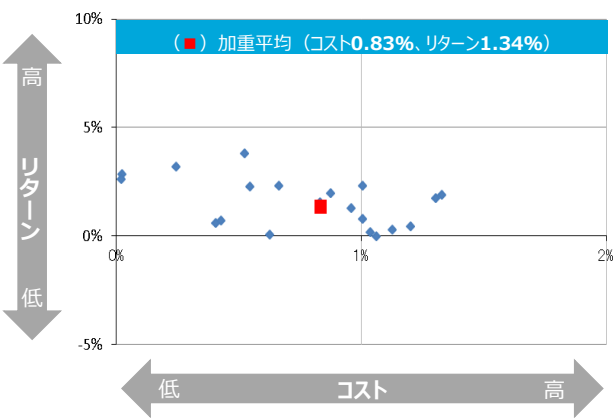
<2024年3月末>



<2023年3月末>



<2022年3月末>



外貨建保険の残高上位20銘柄

<2024年3月末>

	銘柄名	コスト	リターン
1	プレミアシップ (外貨建)	0.66%	3.18%
2	やさしさ、つなぐ	0.45%	-0.02%
3	しあわせ、ずっと	0.64%	1.36%
4	プレミアプレゼント	0.73%	3.32%
5	夢のプレゼント	0.60%	4.33%
6	ふるはーとJロードグローバル	0.83%	3.33%
7	My年金外貨	0.44%	5.90%
8	ファイブ・ステップUS	0.46%	4.58%
9	ロングドリームGOLD2	1.02%	6.47%
10	到達力V3	1.19%	0.31%
11	ロングドリームGOLD	0.81%	1.47%
12	アテナ	0.04%	3.40%
13	プレミアジャンプ	0.81%	0.93%
14	生プレワールド4	0.86%	1.36%
15	えがお、ひろがる	0.80%	0.91%
16	プレミアカレンシー・プラス2	0.77%	3.48%
17	未来につなげる終身保険	1.23%	4.17%
18	プレミアストーリー2	0.83%	2.65%
19	プレミアベスト	1.04%	1.75%
20	おおきな、まごころ	0.90%	3.34%
	残高加重平均値(■)	0.65%	2.49%

<2023年3月末>

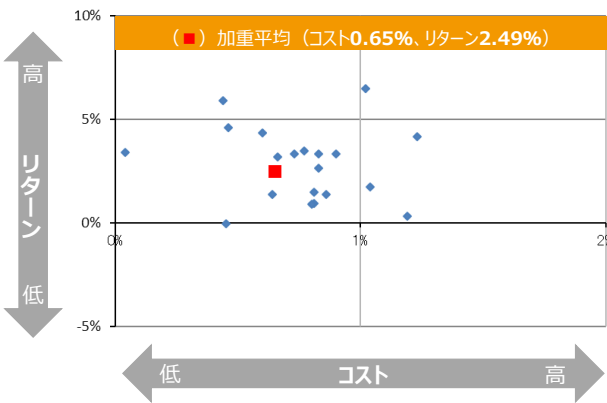
	銘柄名	コスト	リターン
1	プレミアシップ (外貨建)	0.77%	1.01%
2	やさしさ、つなぐ	0.52%	-1.11%
3	しあわせ、ずっと	0.80%	0.80%
4	プレミアジャンプ	0.92%	-0.28%
5	ロングドリームGOLD	0.79%	1.19%
6	アテナ	0.27%	3.05%
7	ファイブ・ステップUS	0.46%	3.23%
8	夢のプレゼント	0.63%	1.65%
9	到達力V3	1.32%	-1.74%
10	プレミアプレゼント	0.91%	0.98%
11	えがお、ひろがる	0.99%	-0.25%
12	My年金外貨	0.48%	3.27%
13	プレミアジャンプ・年金 (外貨建)	0.98%	0.36%
14	未来につなげる終身保険	1.29%	1.75%
15	生プレワールド4	0.95%	1.59%
16	プレミアカレンシー・プラス2	1.00%	1.42%
17	アテナ2	0.22%	2.08%
18	エブリバディプラス	1.23%	1.47%
19	定付変額終身保険	1.27%	-1.12%
20	デュアルドリーム	0.88%	0.01%
	残高加重平均値(■)	0.74%	0.61%

<2022年3月末>

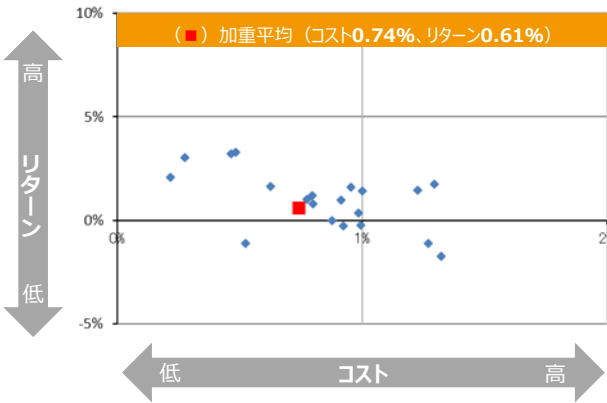
	銘柄名	コスト	リターン
1	プレミアシップ (外貨建)	0.83%	1.53%
2	しあわせ、ずっと	0.92%	1.28%
3	プレミアジャンプ	1.06%	-0.10%
4	やさしさ、つなぐ	0.51%	0.18%
5	アテナ	0.29%	3.59%
6	ファイブ・ステップUS	0.55%	2.47%
7	プレミアジャンプ・年金 (外貨建)	1.14%	0.25%
8	えがお、ひろがる	1.11%	0.10%
9	ロングドリームGOLD	0.88%	2.35%
10	アテナ2	0.25%	2.09%
11	到達力V3	1.04%	-0.87%
12	みらい、そでてる	0.34%	0.70%
13	ビーウィズユー	0.89%	0.87%
14	アップサイドプラス	1.40%	1.78%
15	ライフロング・グランドPEG	0.43%	3.67%
16	プレミアシップ	0.56%	1.70%
17	未来につなげる終身保険	1.28%	1.62%
18	プレミアカレンシー・プラス	0.63%	2.83%
19	プレミアジャンプ2・終身 (外貨建)	1.39%	1.43%
20	デュアルドリーム	1.43%	2.61%
	残高加重平均値(■)	0.81%	1.34%

上位20銘柄のコスト・リターン

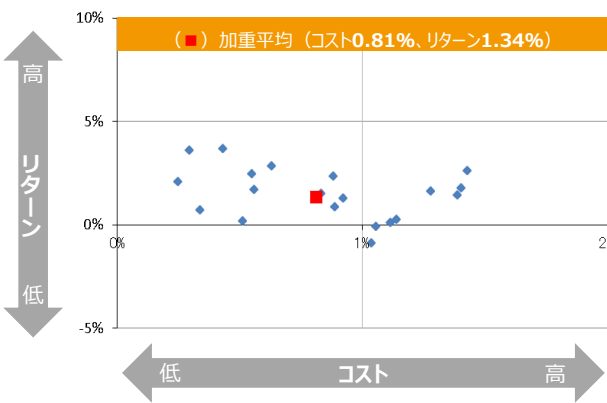
<2024年3月末>



<2023年3月末>



<2022年3月末>



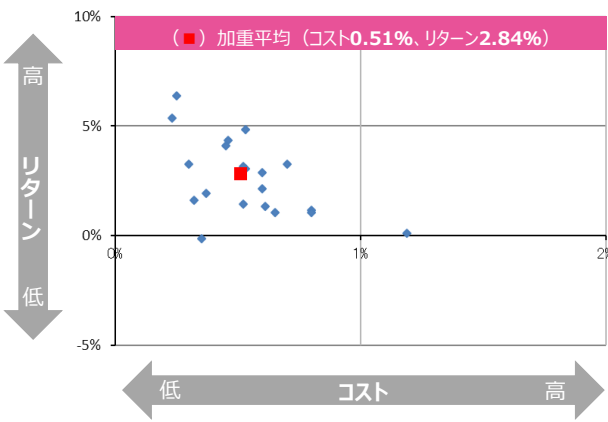
外貨建保険の残高上位20銘柄

上位20銘柄のコスト・リターン

<2024年3月末>

	銘柄名	コスト	リターン
1	プレミアシップ (外貨建)	0.60%	2.89%
2	やさしさ、つなぐ	0.35%	-0.15%
3	サニーガーデンE X	0.23%	5.35%
4	しあわせ、ずっと	0.52%	1.43%
5	ふるはーとJロードグローバル	0.30%	3.25%
6	ロングドリームG O L D 2	0.25%	6.39%
7	プレミアプレゼント	0.70%	3.26%
8	夢のプレゼント	0.46%	4.34%
9	プレミアジャンプ	0.80%	1.15%
10	ロングドリームG O L D	0.32%	1.62%
11	えがお、ひろがる	0.80%	1.05%
12	プレミアストーリー 2	0.53%	3.04%
13	到達力V 3	1.19%	0.10%
14	ファイブ・ステップU S	0.45%	4.10%
15	プレミアカレンシー・プラス2	0.52%	3.15%
16	ビー ウイズ ユー プラス	0.65%	1.05%
17	生ワールド4	0.60%	2.14%
18	エブリバディプラス	0.53%	4.85%
19	プレミアジャンプ・年金 (外貨建)	0.37%	1.94%
20	プレミアジャンプ3・年金 (外貨建)	0.61%	1.32%
	残高加重平均値(■)	0.51%	2.84%

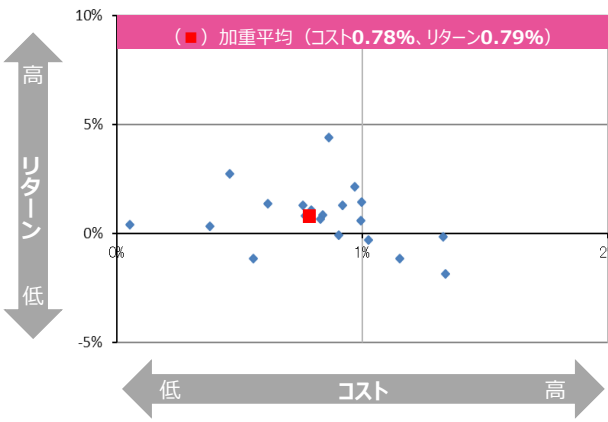
<2024年3月末>



<2023年3月末>

	銘柄名	コスト	リターン
1	エブリバディプラス	0.79%	1.07%
2	プレミアシップ (外貨建)	0.76%	0.82%
3	やさしさ、つなぐ	0.56%	-1.16%
4	しあわせ、ずっと	0.84%	0.84%
5	プレミアジャンプ	0.90%	-0.08%
6	ふるはーとJロードグローバル	0.97%	2.12%
7	ロングドリームG O L D	0.76%	1.30%
8	えがお、ひろがる	1.02%	-0.31%
9	ファイブ・ステップU S	0.46%	2.74%
10	プレミアジャンプ・年金 (外貨建)	0.99%	0.57%
11	到達力V 3	1.34%	-1.85%
12	夢のプレゼント	0.61%	1.36%
13	三大陸	0.05%	0.39%
14	プレミアプレゼント	0.92%	1.30%
15	ロングドリーム	0.38%	0.32%
16	プレミアジャンプ3・年金 (外貨建)	1.33%	-0.15%
17	ビー ウイズ ユー プラス	1.15%	-1.18%
18	サニーガーデンE X	0.86%	4.41%
19	ビーウィズユー (豪ドル建)	0.83%	0.66%
20	プレミアカレンシー・プラス2	0.99%	1.43%
	残高加重平均値(■)	0.78%	0.79%

<2023年3月末>



<2022年3月末>

	銘柄名	コスト	リターン
1	プレミアシップ (外貨建)	0.80%	1.33%
2	プレミアジャンプ	1.02%	0.18%
3	しあわせ、ずっと	0.91%	1.17%
4	やさしさ、つなぐ	0.60%	0.00%
5	ファイブ・ステップU S	0.54%	1.62%
6	プレミアジャンプ・年金 (外貨建)	1.14%	0.60%
7	えがお、ひろがる	1.17%	0.36%
8	三大陸	0.50%	0.41%
9	ロングドリームG O L D	0.92%	2.13%
10	ビーウィズユー	0.91%	1.21%
11	アテナ	0.30%	3.40%
12	到達力V 3	1.02%	-0.57%
13	プレミアシップ	0.56%	1.69%
14	ビー ウイズ ユー プラス	1.01%	2.73%
15	アテナ2	0.37%	2.34%
16	シリウスデュアル	0.02%	2.72%
17	未来につなげる終身保険	1.28%	1.53%
18	プレミアストーリー	0.00%	1.76%
19	プレミアジャンプ2・年金 (外貨建)	1.34%	1.91%
20	プレミアカレンシー・プラス	0.68%	2.44%
	残高加重平均値(■)	0.83%	1.08%

<2022年3月末>

